

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。
()内も正答

1 リスニング

- 問題1 エ 問題2 イ 問題3 ウ
問題4 ア 問題5 イ
問題6 (1) 11歳
(2) (例) ギターを弾いてもらいたい。
(3) (例) 自分(トム)の家
問題7 (1) C (2) D (3) B

2 英文の完成

- (1) イ (2) ア (3) ウ
(4) rainy[raining]

3 長文の読解

- 問1 old 問2 イ 問3 came
問4 C
問5 (例) 動物の写真を撮る(こと)。
問6 (例) (He showed them) a video of the
giant pandas at Ueno Zoo.

4 会話文の読解

- 問1 most 問2 イ
問3 [I'll be very happy if it really] happens.
問4 has 問5 (Yes). (they) (will).
問6 エ
問7 (例) (日本チームにとって決勝トーナメント(1回戦)に進むことが難しい)とは思わない。
問8 (例) I was (looking for) the three other countries in Group H.

5 英作文

- (例)
① I will get up at five forty every morning.
② I will study hard.
③ I will study for an[one] hour before breakfast and for three hours after dinner.
④ I will not watch TV very[so] much.
⑤ I will go to bed at ten thirty every night.

【ポイント 解説】

3<英文の大意> この前の日曜日、ショウゴおじさんとフミカおばさんが、娘のアオイと一緒にわたしの家族を訪ねてきた。アオイは9歳で、動物が大好きだ。フミカおばさんも動物好きで、ショウゴおじさんは写真を撮るのが好きなので、彼らはよく一緒に動物園へ行く。おじさんは動物の写真を撮るのを楽しんでいる。わたしも動物が好きなので、彼らがわたしの家を訪れるときはいつも、おじさんが撮った動物の写真を見るのを楽しんでいる。
この前の日曜日に彼らがわたしたちの家に来たとき、アオイはわたしを見るとうれしそうに、「ユリナちゃん、聞いて！ 昨日、上野動物園でシャンシャンを見たよ！」と言っ

た。「ああ、あのジャイアントパンダの赤ちゃん？ それはすごいわね！」とわたしは彼女に言った。フミカおばさんはわたしの母に、「上野動物園のパンダは大人気だけれど、みんなが見られるわけではないの。わたしたちはとても運がよかったのよ。アオイは、シャンシャンと母親のシンシンをとても見たがっていたの」と話す。母はアオイに、「わたしたちはテレビでパンダたちを見ていたけれど、あなたは動物園で実際に見たのね！ アオイ、あなたがうらやましいわ」と言った。ショウゴおじさんがわたしに、「ふだんは動物の写真しか撮らないのだけれど、昨日はパンダたちの動画を撮ったよ。見るかい、ユリナ？」と言ったので、「もちろん！ ありがとう、ショウゴおじさん」とわたしは喜んで言った。

おじさんはスマートフォンを取り出し、わたしたちに動画を見せてくれた。その動画の中でシンシンは地面に座って竹の若枝を食べていた。シャンシャンは母親の周りを歩き回り、母親のように竹の若枝を食べようとしていた。わたしが、「わあ、シャンシャンが大きくなって！ それにすごくかわいいわ！ アオイ、この様子を見られて運がよかったね」と言うと、「うん。それにパンダたちがただ寝ていただけじゃなかったからほんとうに運がよかったの」とアオイは言った。

動画はとても短いものだったが、おもしろかった。わたしは今年中に上野動物園へ行って、シャンシャンとシンシンを見て楽しみたいと思っている。

- 問1 「～歳」と年齢をいうときは、数字のみで表すか、<数字+ year(s) old >で表す。
問2 ②の前の部分から、アオイとフミカおばさんが動物好きであることがわかるので、②は、「わたしも動物が好きです。だから～」という文にする。「～も(また)」は、tooのほか、also を使って表すことができる。
問3 第1段落の4行目に、Uncle Shogo enjoys taking pictures of the animals.「ショウゴおじさんは、動物の写真を撮るのを楽しんでいます。」とある。enjoy ~ingで「～することを楽しむ」という意味。
問4 質問は、「ショウゴおじさんはこの前の日曜日、ユリナの家族のために何をしましたか。」という意味。第3段落の第1文に、he took out his smartphone and showed us the video「彼(=ショウゴおじさん)はスマートフォンを取り出して、わたしたち(=ユリナの家族)にその(=上野動物園で撮影したジャイアントパンダの)動画を見せました」とある。本文中ではshowedのあとにはusとなっているが、ここでは、質問の文中にあるYurina's familyをthem「彼ら(に)」に置き換える。主語は、heを大文字で始めて、答えの英文は、He showed them a video of the giant pandas at Ueno Zoo.とする。

4<英文の大意> イングランド出身のテイラー先生に、サッカーは好きですかとカズキがたずねる。先生は大好きだと言って、イングランドではそれが最も人気のあるスポーツであること、ただイングランドではふつう、「サッカー」とは言わず「フットボール」と言うことを話す。それは知らなかったとカズキが言うと、先生は、もちろん「サッカー」が「フットボール」と同じ意味であることは知っているが、イギリスの人々は「サッカー」という言葉を使わない、アメリカ合衆国では「フットボール」は「アメリカンフットボール」を指すため、ふつうは「サッカー」と言う、と説明する。カズキは、おもしろいですねと言い、自分は6月に始まるワールドカップが楽しみで、日本チームの試合をテレビで見るのが待ち遠しいと話し、先生も彼らの試合を見ますかと聞く。先生は、見ると答え、もちろんイングランドチームの試合も見ると言う。カズキが、日本チームは第1段階(グルー

プステージ)ではグループHだがイングランドはどうかと聞くと、先生は、グループGだと答え、日本とイングランドの両チームが決勝トーナメントまで勝ち進めば、7月にその1回戦で対戦するかもしれないと話す。カズキは、もしそうなればうれしいが、日本チームのいるグループHのほかの3チームは日本より強いと言ひ、決勝トーナメントまで進むのは難しいと思うと言う。先生はそうは思わないと言ひ、日本チームには海外でプレーし、ほかのチームの選手たちと同じくらい活躍している選手が何人かいるので、日本は決勝トーナメントまで進めると言う。

問3 直前のテイラー先生の話と、[]の中のifとhappy,文末のhappens「起こる」から、[]を含む文は、「もしそれ(=日本とイングランドが決勝トーナメント1回戦で対決すること)がほんとうに起これば、ほくはとてもうれしいでしょう。」という内容になると予想できる。veryとreallyはどちらもhappyの前に置けるが、veryは動詞の前には置けないので、動詞happensの前にはreallyを置く。文末にhappensがあるので、if以下は文の後半にもってきて、英文は、I'll be very happy if it

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ<https://www.hokushin-t.jp>でダウンロードできます。
(パスワード: 301blue)

(放送された英文)

問題1

Mother: Takashi, did you use my pen? It was on the table.
Takashi: No, I didn't, Mom. Oh, there is a pen under the table. Is that yours?
Mother: Yes, that's mine! Thanks, Takashi.

Question: Where is Takashi's mother's pen?

問題2

Mari: Look! That's Ms. Tanaka, our English teacher.
Tetsu: You're right. Who's the boy with her?
Mari: He's her son. His name is Kenta.
Tetsu: Oh, I see.

Question: Who are they talking about?

問題3

Susumu: Ayaka, what did you do yesterday?
Ayaka: I went shopping. I bought a book.
Susumu: At the bookstore near our school?
Ayaka: No. I went to the new bookstore near the station.

Question: Where did Ayaka go yesterday?

問題4

Hiroyuki likes math very much. He likes science very much, too, but he doesn't like English. Today he has his favorite classes at school, so he feels very happy.

Question: What classes does Hiroyuki have today?

really happens.とする。

問6 正解はエ。ア…テイラー先生は、アメリカ合衆国でfootballという言葉は「アメリカンフットボール」を意味すると言っている。イ…テイラー先生は、(イングランドを含む)イギリスの人々は、soccerという言葉は知っているが使わないと言っている。ウ…カズキは、ほかの3チームは日本より強いと言っている。

問8 ()を含むカズキの発言のあとで、先生が、Did you find them?「それらを見つけましたか。」と聞いていることから、()を含む文は、「ほくはグループHの、ほかの3つの国を探していました。」という文になると推測できる。「～を探す」はlook for～で表す。()の前にwasがあるので、was looking for～と過去進行形にする。

5 「～します[するつもりです]」「～しません[しないつもりです]」のように、未来のことに意思を表す場合、I will(will not)～で表すことができる。③の、「～の前に」はbefore、「～のあとに」はafterで表す。④の「あまりたくさん～しない」はnot～very[so] muchで表せる。⑤の「10時半」はten thirtyのほか、half past tenなどの表現もある。

(日本語訳)

問題1

母 「タカシ、わたしのペンを使った？ テーブルの上にあつたのよ。」
タカシ 「いや、使ってないよ、お母さん。あつ、テーブルの下にペンがあるよ。あれはお母さんの？」
母 「ええ、あれはわたしのよ！ ありがとう、タカシ。」

質問: タカシの母のペンはどこにありますか。

問題2

マリ 「見て！ わたしたちの英語の先生、タナカ先生よ。」
テツ 「ほんとうだ。彼女と一緒にいる男の子はだれだろう。」
マリ 「先生の息子さんよ。名前はケンタっていうのよ。」
テツ 「ああ、そうなんだ。」

質問: 彼らはだれについて話していますか。

問題3

ススム 「アヤカ、昨日は何をした？」
アヤカ 「買い物に行ったわ。本を買ったの。」
ススム 「学校の近くの書店で？」
アヤカ 「いいえ。駅の近くの新しい書店へ行ったのよ。」

質問: 昨日、アヤカはどこへ行きましたか。

問題4

ヒロユキは数学が大好きです。彼は理科も大好きですが、英語は好きではありません。今日は彼の大好きな授業が複数あるので、彼はとてもうれしいです。

質問: 今日、ヒロユキは何の授業がありますか。

問題5

Last Sunday, Sayaka went to the park to play tennis with her friend. Before going out, she made lunch for her and her friend. They played tennis for two hours and had lunch together. After that, they had some tea at a restaurant.

Question: What did Sayaka do first last Sunday?

問題6

Tom: Hi, Yumi. What's in the box?
Yumi: Oh, hi, Tom. A birthday cake.
Tom: A birthday cake?
Yumi: Yes. Today is my brother's eleventh birthday. We're going to have a birthday party for him at my house. Tom, are you busy today?
Tom: No, I'm free today. Why?
Yumi: I know you can play the guitar very well. Can you come to our house and play it for us? You can have some birthday cake with us.
Tom: Wow, that sounds like fun! OK, first I'll go home to get my guitar, and then come to your house.
Yumi: Great! Can you come at about three o'clock?
Tom: All right. See you at three.

問題7

Now move on to Question No. 7. Listen to the woman talk about summer vacation at schools in Japan and other countries. Choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer. Let's start.

In Japan, school almost always starts in April. In many other countries, school usually starts in September, after a long summer vacation. In Japan, students usually have only about one month for summer vacation, but in America, students usually have two or three months. In Japan, many students have a lot of homework during summer vacation. But, at many schools in America, students usually do not have any homework, so they do not have to study in the summer. Some students in America go to summer camps during vacation. At the camps, they do a lot of exciting things. For example, they enjoy sports, art, music and playing games.

Question 1: When does school start in many countries?
Question 2: Which is longer, the summer vacation in Japan or the summer vacation in America?
Question 3: What can we say about the summer vacation in America?

問題5

この前の日曜日、サヤカは友人とテニスをしに公園へ行きました。出かける前、彼女は彼女と友人のために昼食を作りました。彼女たちは2時間テニスをし、昼食を一緒に食べました。そのあと、彼女たちはレストランで紅茶を飲みました。

質問: この前の日曜日、サヤカが最初にしたことは何ですか。

問題6

トム 「やあ、ユミ。その箱には何が入っているの?」
ユミ 「あら、こんにちは、トム。誕生日ケーキよ。」
トム 「誕生日ケーキ?」
ユミ 「ええ。今日はわたしの弟の11歳の誕生日なの。わたしたちは家で彼のための誕生日会をするのよ。トム、あなたは今日、忙しい?」
トム 「いや、今日はひまだよ。なぜ?」
ユミ 「あなたはギターを弾くのがとても上手よね。わたしたちの家へ来て、わたしたちにギターを弾いてくれないかしら。誕生日ケーキと一緒に食べられるわよ。」
トム 「わあ、それは楽しそうだな! わかった。まず家へギターを取りに行つて、それからきみの家へ行くよ。」
ユミ 「よかった! 3時ごろに来られる?」
トム 「いいよ。じゃあ、3時にね。」

問題7

では、問題7に移ります。日本とほかの国々における学校の夏休みについての女性の話を聞きなさい。A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。では、始めます。日本では、学校はたいてい4月に始まります。ほかの多くの国では、学校はふつう、長い夏休みのあと、9月に始まります。日本では、生徒たちの夏休みはふつう、1か月ほどしかありませんが、アメリカでは2, 3か月あります。日本では夏休みの間、多くの生徒には宿題がたくさんあります。でも、アメリカの多くの学校では、ふつう、宿題がないので、生徒たちは夏に勉強しなくてよいのです。アメリカでは、休み中にサマーキャンプに行く生徒もいます。彼らはキャンプで、わくわくするようなことをたくさんします。たとえば、スポーツ、芸術、音楽、それに、ゲームをして楽しめます。

質問1: 多くの国では、学校はいつ始まりますか。
質問2: 日本の夏休みとアメリカの夏休みは、どちらが長いですか。
質問3: アメリカの夏休みについてどんなことが言えますか。

3年2回 英語 解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。

1 リスニング

問題1 エ 問題2 ア 問題3 イ
問題4 ウ 問題5 ア
問題6 (1) (例) 晴れ
(2) (例) 父とテニスをするつもり
(3) 1987年
問題7 (1) A (2) C (3) D

2 英文の完成

A July B as C イ D ウ

3 長文の読解

問1 first 問2 B 問3 イ
問4 He (built a school) with some other volunteers.
問5 (例) Mr. Takeiは、その歌を(歌い始めた)けれども、(すぐやめてしまった)。

問6 イ

4 会話文等の読解

問1 ウ
問2 I [will send you an e-mail about it] later.
問3 イ 問4 arrive
問5 (例) So (let's meet at) Urawa Station at 5:30 ...
問6 ウ
問7 (例) 彼は、「それ(=パイロット)は素晴らしい仕事だ。でも、もし(本当に)よいパイロットになりたいのなら、きみは一生懸命勉強しなければならぬ。」と言った。
問8 (例) (What are you going to do) there with your parents?

5 英作文

(例)
① There is a restaurant near my house.
② I worked there for four days because I like cooking very much.
③ The restaurant is popular in my town.
④ We were very busy at lunchtime.
⑤ I was tired, but I learned a lot.

【ポイント 解説】

3 <英文の大意> アメリカにホームステイ中のノリコが、2018年6月4日(月)に友人のクミ宛てに書いた手紙の一部。今日は、わたしの初めてのボランティア体験について書きます。ホストファミリーはみんなボランティア活動をしています。ブラウン氏は毎週土曜日に男の子たちに野球を教えます。ジョンは昨夏、ネパールに滞在しました。彼は、ほかのボランティアの人たちと一緒に学校を建てるためにそこへ行き、彼らはたった3か月でそれを建てることができました。ジョンはすばらしい経験だったと言っていました。ブラウン夫人とエイミーは週末によく老人ホームを訪ね、入居者の方々と話をします。昨日わたしは彼女たちとあるホームへ行きました。夫人はわたしを入居者のひとりに紹介しました。その人の名前はケン・タケイ、日系アメリカ人です。彼のお父さんは、2歳のときに両親とアメリカにきました。タケイさんは彼の家族やほかの日系アメリカ人たちの歴史を話してくれました。それはわたしにはとても興味深いものでした。わたしは「日系アメリカ人の歴史について多くは知らなかったけれど、今はもっと知りたい」と思いました。タケイさんは、「幼いころ、祖母はよく日本の歌を歌ってくれた。今はよく覚えていないけれど、あなたに歌ってみよう」と言い、歌い始めましたが、すぐにやめてしまいました。「タケイさん、その歌を知っています! 音楽の授業で習いました。『荒城の月』といいます」とわたしは言いました。わたしはその歌を歌い始めると、タケイさんの目に涙が見えました。歌い終わるとタケイさんは、「ああ、それだ! 祖母の歌をもう一度聞きたかったんだよ。歌ってくれてどうもありがとう、ノリコ」と言いました。わたしたちはとても楽しく話しました。またすぐにタケイさんに会いに行きます。問4 質問「ジョンは昨夏ネパールで何をしましたか。」への答え。下線部①で始まる段落の中に「彼は、ほかのボランティアと一緒に学校を建てるためにそこ(=ネパール)へ行った」とあるので、答えは、「...と一緒に学校を建てました。」とする。動詞 build を過去形 built にする。問6 正解はイ。ノリコが手紙を書いているのは月曜日、老人ホーム訪問は昨日と書いていることから日曜日とわかる。ア...ブラウン氏は毎週土曜日に男の子たちにバスケットボールではなく野球を教えている。ウ...老人ホームに行ったのは、ブラウン夫人、エイミーとノリコの3人。エ...2歳のときアメリカにきたのはタケイさんの父。

4 <英文の大意> ①(放課後、コウタとボブが話している。)コウタが、次の土曜日、ひまならサイクリングに行かないかと誘うと、ボブは東京で父に会う予定だと答える。コウタが、お父さんはきみに会いに日本に来るのかと聞く。ボブは、そうではなく、父はパイロットで、ときどき東京へのフライトがあり、2日間滞在してロサンゼルスに戻ることに、父は次の土曜日に東京に来るので一緒に夕食を食べる予定であることを話す。その話を聞いたコウタは次のように言う。「きみのお父さんはパイロットなの? 知らなかった。かっこいいね! ほくは将来パイロットになりたいと思っていて、今英語を一生懸命勉強している。パイロットになるのはとても難しいとわかっているけど、あきらめないよ。」それを聞いたボブは、いい考えがある、土曜日に一緒に夕食を食べないかと誘い、父も自分の仲のよい日本人の友達と会えると喜ぶだろうと言う。コウタは喜んで礼を言い、ボブは、よかった、あとでそのことについてEメールを送るよと言う。問2 <send + (人) + ~>で「(人)に~を送る」。I will send you an e-mail about it later. という文になる。②(コウタはボブからのEメールを受け取る。)父と話したよ。きみにとても会いたいわ。父の飛行機は今日の土曜日の午後2時30分に羽田空港に到着予定で、7時に父のホームで会うことになった。それで、5時30分に浦和駅で会って、そこから彼のホテルへ行く。それでいいかな? 問4 「~(目的地)に到着する」は、arrive at ~で表す。問5 コウタのカレンダーから、ボブが「5時30分に浦和駅で会おう」と伝えたことと推測できる。「~しよう」は <let's + 動詞の原形>、「~(場所)で会う」は meet at ~。

③<コウタとボブは東京のホテルでボブの父のMr. Whiteと会う。>
ボブが父にコウタを紹介し、コウタは「はじめまして」とあいさつする。ボブの父は「やあ、コウタ。今日は来てくれてありがとう。会いたかったよ。」と言う。

④<その日の夜遅く、コウタは日記を書く。>

ぼくはボブと彼のお父さんのMr. Whiteと夕食を一緒に食べ、とても楽しい時間を過ごした。本物のパイロットと話すのは、とてもわくわくした。ボブのお父さんは自分の仕事についてたくさん話してくれて、「パイロットはすばらしい仕事だ。でも、もしきみが本当によいパイロットになりたいと思うなら、一生懸命勉強しなければいけないよ」と言った。だから、ぼくは、以前よりもっと一生懸命に、英語やほかの教科の勉強をすることに決めた。

問8 <会話の内容> ボブは、昨日父親からEメールが届いたと言い、両親が来月の夏休み中に日本に来て1週間滞在することになり、北海道に行く予定であることを話す。コウタは、それはいいね、ご両親と一緒に、そこ(=

北海道)で何をするとつもりなのかとたずねた。ボブは、屋外の観光をして、サイクリングもしに行く予定で、北海道では楽しく過ごせそうだと話す。

空欄直後にthereがあることとボブの答えから、コウタは、「あなたはそこで両親と何をするとつもりですか。」と聞いたとわかる。6語指定なので、What will you do ~?ではなく、**What are you going to do ~?**とする。

5 ①「…に～がある」は**There is(are) ~ …**で表せる。～の部分が単数のa restaurantなので、be動詞はis。②「4日間」は**for four days**。「料理をすること」は動名詞を使って**cooking**と書く。「～なので、…である。」は<Because ~, …>、または、<… because ~>の形で1文で表し、接続詞**because**のあとに理由を続ける。③「人気がある」は**popular**。④「忙しかった」は<be動詞の過去形+ **busy**>で表す。複数形の主語のbe動詞の過去なので、**were**とする。⑤「学ぶ」はlearn。ここでは過去形**learned**。「たくさん」は**a lot**を使う指定があるため、learnedのあとにそのまま続ける。

問題5

Makoto is going to meet his friend Taro at the station at two o'clock. He wants to get there at one fifty-five. It takes ten minutes from his house to the station by bike.

Question: What time does Makoto have to leave home?

問題6

Tomoko: Hi, Mark. It's the rainy season, but today is sunny!

Mark: Yes, it is! But I hear that it's going to rain again this weekend. My father and I were going to play tennis last Saturday, but we could not do that because it was raining. I don't like the rainy season. So, what do you do on rainy days, Tomoko?

Tomoko: Well, I like reading books on rainy days. And I sometimes watch movies with my family at home. Last Saturday, we watched a very interesting one. The movie was made about thirty years ago, in 1987, but it didn't look old. In the movie, people and robots became friends.

Mark: Oh, really?

Tomoko: I have the DVD of the movie at home. You can watch it at my house if you want.

Mark: Thanks, Tomoko!

問題7

Now move on to Question No. 7.

Listen to Ms. Julia Green, a new English teacher. Choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.

Let's start.

Hi, everyone! I'm Julia Green. I'm twenty-eight years old. I'll teach English to you for two years. I came to Japan from Australia just three weeks ago.

I have a good friend, Yumiko, in Osaka. She's also twenty-eight. When I was twelve, Yumiko came to Australia and lived near me for three years. She could speak good English. We soon became friends. She had a lot of *manga*. They were written in Japanese, but I wanted to read them. So I started to learn Japanese, and coming to Japan became my dream. My dream came true! And now I can visit Yumiko in Osaka and go to many other places in Japan with her.

I love Japanese food, and I enjoy cooking when I have time. What's your favorite thing to do in your free time? Please tell me.

Question 1: When did Julia come to Japan?

Question 2: Why did Julia start to learn Japanese?

Question 3: Which is the best answer to Julia's question about free time?

問題5

マコトは2時に駅で友人のタロウと会うことになっています。彼は1時55分にそこに着いていたいと思っています。彼の家から駅まで、自転車で10分かかります。

質問: マコトは何時に家を出なければいけないでしょうか。

問題6

トモコ 「こんにちは、マーク。梅雨だけれど、今日は晴れね。」

マーク 「うん、そうだね!でも、今週末はまた雨が降るそうだね。ぼくの父とぼくはこの前の土曜日にテニスをする予定だったが、雨が降っていてできなかったよ。ぼくは、雨の季節は好きではないな。そういえば、トモコ、きみは雨の日には何をしているの?」

トモコ 「うーん、わたしは雨の日には本を読むのが好き。そして、家で家族と映画を見ることもあるわよ。このあいの土曜日、わたしたちはおもしろい映画を見たの。その映画は、30年ほど前、1987年に製作されたの。でも、古くは見えなかった。その映画では、人とロボットが友達になったのよ。」

マーク 「へえ、ほんとう?」

トモコ 「家にその映画のDVDがあるよ。あなたが見たいと思ったら、わたしの家で見られるわよ。」

マーク 「ありがとう、トモコ。」

問題7

それでは、問題7に移ります。

新しい英語の教師のジュリア・グリーンさんの話を聞きなさい。A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。

では、始めます。

こんにちは、みなさん。ジュリア・グリーンです。わたしは、28歳です。わたしは2年間みなさんに英語を教えます。わたしはちょうど3週間前にオーストラリアから日本へ来ました。

わたしには、大阪にユミコという親しい友達があります。彼女も28歳です。わたしが12歳のとき、ユミコはオーストラリアに来て、わたしの家の近くに3年間住んでいました。彼女は英語を話すのが上手で、わたしたちはすぐに友達になりました。彼女はたくさん漫画を持っていました。それらの漫画は日本語で書かれていましたが、わたしはそれを読みたいと思っていました。だから、わたしは日本語を学び始め、日本を訪れることはわたしの夢になりました。わたしの夢はかないました!そして、今わたしは大阪にいるユミコを訪ね、彼女と一緒に日本のいろいろなところへ行くことができます。

わたしは日本食が大好きで、時間があるときは料理を楽しんでいます。みなさんは時間があるとき、何をするのが好きですか? わたしに教えてください。

質問1: ジュリアはいつ日本へ来ましたか。

質問2: ジュリアはなぜ日本語を学び始めましたか。

質問3: 時間があるときについてのジュリアの質問への答えとして、どれが最も適切ですか。

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ <<https://www.hokushin-t.jp>> でダウンロードできます。(パスワード: 302green)

(放送された英文)

問題1

Aya: I'm hungry. How about you, Bill?

Bill: Well, I'm not very hungry now, but it's very hot today, so I want something to drink. Let's go to the hamburger shop over there, OK?

Aya: Sure! Let's go.

Question: What will Bill have at the hamburger shop?

問題2

Man: Excuse me, could you take a picture of me with this camera? I want a picture of me with this beautiful shrine in the background.

Woman: Sure! Are you ready? Say, "Cheese"!

Question: What are they doing now?

問題3

Tom: I went to the new shop on Keyaki Street yesterday.

Satomi: Did you buy anything, Tom?

Tom: Yes. I bought two pencils and a pen. It's a nice shop.

Satomi: Really? I need some notebooks, so I'll go there tomorrow.

Question: What did Tom buy yesterday?

問題4

A woman and two small boys are sitting on a bench by a big tree. The woman is sitting between the boys and reading a book to them.

Question: Which picture shows this?

(日本語訳)

問題1

アヤ 「おなかがすいたなあ。ビル、あなたは?」

ビル 「うーん、ぼくは今はあまりすいていないな。でも、今日はとても暑いから、何か飲みたいな。向こうにあるハンバーガーショップに行こう、いい?」

アヤ 「もちろん! 行こう。」

質問: ビルはハンバーガーショップで何を頼むでしょうか。

問題2

男性 「すみませんが、このカメラでわたしの写真を撮っていただけますか。この美しい神社を背景にした写真がほしいのです。」

女性 「もちろんです! いいですか? ハイ、『チーズ』!」

質問: 彼らは今何をしていますか。

問題3

トム 「昨日、ぼくはケヤキ通りにある新しいお店に行ってきたよ。」

サトミ 「トム、何か買った?」

トム 「うん。えんぴつを2本とペンを1本買ったよ。良いお店だよ。」

サトミ 「ほんとう? わたしは、ノートを何冊か必要だから、明日そこに行くわ。」

質問: トムは昨日何を買いましたか。

問題4

女性がひとりと、小さい男の子がふたり、大きい木のそばにあるベンチに座っています。その女性は男の子たちの間に座って、その子たちに本を読んでいます。

質問: どの絵がこの様子を示していますか。

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。

1 リスニング

- 問題1 イ 問題2 ウ 問題3 ア
 問題4 エ 問題5 ウ
 問題6 (1) 宿題 (2) 15歳
 (3) (例) Tomの姉に浴衣を買うこと。
 問題7 (1) C (2) B (3) D

2 英文の完成

- A river B brother C イ D ア

3 会話文の読解

- 問1 B 問2 they're 問3 エ
 問4 (例) ペットを飼うことは簡単ではないが、とても楽しい。
 問5 (例) He (enjoys running with his dogs) in the park.
 問6 エ

4 長文等の読解

- 問1 She [cannot find time to study].
 問2 イ
 問3 (例) (一年で最大の行事なので)もっとわくわくするものであるべきだ。
 問4 ウ 問5 win
 問6 (例) In Masaya's class, (how many students) want to have no-club days?
 問7 person
 問8 (例) I (have already) decided.

5 英作文

- (例)
 ① (Excuse me).
 ② (Does this bus go to) Higashi High School?
 ③ (It takes twenty minutes).
 ④ I hear that (a new English teacher will come) to our school.
 ⑤ (I'm going to go to a famous cake shop).

【ポイント 解説】

3 <英文の大意> 昨晚、ビルは日本で最も人気のあるペットについてのテレビ番組を見て、日本ではペットとして犬より猫のほうが多く飼われていると知ったが、犬のほうが人気があると思っていたので興味深かったと話す。タカヒロもその番組を見ていて、日本では飼い犬の数が減っていると言っていたがなぜかわからない、犬はとても忠実で人懐こいから猫より好きだと言ひ、犬を2匹飼っているが、彼らは自分のとてもよい友達で、自分のことをよくわかっていて一緒にいると幸せだと話す。そして、彼らを毎日散歩させるのも好きで、週末は公園で一緒に走るのを楽しんでいると言う。猫と犬のどちらが好きかとタカヒロに聞かれて、エミコは猫が好きだと答え、猫を1匹飼っていてとてもかわいい、世話

をするのも簡単だと言う。そして、タカヒロは犬たちを毎日散歩させると言ったが自分にはできないと思う、天気の良いときに散歩させるのは大変だ、猫なら散歩させる必要はないと言う。また、犬のようにほえないところも自分にとっては重要で、犬はとてもよいペットだと思うが、猫と一緒に暮らすほうが楽だと言う。ビルは、犬と猫のどちらも好きだと言ひ、家族はアメリカでマックスという犬とルーシーという猫を飼っていて、自分は気分がよくなるときには彼らによく助けられた、彼らがいなくてとてもさびしいと言う。そして、ペットを飼うことは簡単ではないが、とても楽しいと言う。エミコが、その通りだ、どちらがより人気があるかという質問はそれほど重要ではなく、わたしたちはただ、ペットと暮らすのを楽しむべきだと言うと、タカヒロも同意する。

問3 下線部②は、「ほくは気分がよくなるとき、よく彼らに助けられました。」という意味。「～される」という受け身の意味は<be動詞+過去分詞>で表し、by「～に(よって)」とあわせて使われることが多い。helpの過去分詞はhelped。

問4 ビルの発言の最後に、Having pets isn't easy, but it's a lot of fun.「ペットを飼うことは簡単ではないですが、それはとても楽しいです。」とある。

問5 質問は、「タカヒロは週末に何をすることを楽しんでいますか。」という意味。タカヒロの最初の発言の4～5行目、I like... and enjoy running with them in the park on weekends.の部分を、答えの文に合わせて書く。答えの文の主語はHeなので、動詞はsをつけてenjoysとする。themはhis dogsと書き換え、内容を明確にする。

4 <英文の大意> □(アキラのスピーチ) みなさん、こんにちは。イトウアキラです。もしほくが生徒会長になったら、3つのことをしたいです。まず、意見箱を設けます。全生徒のための生徒会を作りたいのです。みなさんは何か意見があれば、意見箱を通じて生徒会に伝えることができます。次に、文化祭を変えます。文化祭は一年の最大の行事なので、もっとわくわくするものであるべきだと思います！そして3つ目が最も重要です。部活動、特に運動部に関することです。ほくは英語部に入っていて、週に3日しか活動しません。でも、姉(妹)のケイコはバスケットボール部に入っていて、問題を抱えています。毎日の練習でとても疲れ、勉強する時間を見つけれないのです。彼女は英語が大好きで、アサヒ高校へ入って英語をもっと勉強したいと思っています。そこへ入るには必死に勉強しなければならないので、バスケット部をやめることを考えているのです。同じ問題を抱えている生徒は多いと思います。そこで提案です。部活動のない日を設けましょう！週に2日、たとえば木曜日と日曜日を部活動のない日にしてはどうでしょう。そうすれば生徒はもっと勉強できます。もしほくが生徒会長になったら、そうできるよう努力します。聞いてくださりありがとうございます。

問1 []内の語と文脈から、「彼女は勉強する時間を見つけれられません。」という意味だと推測できる。<名詞+to+動詞の原形>で「～するための…」という意味になる。cannot find「(～を)見つけることができない」のあとにtime to study「勉強するための時間」が続ける。

②(アキラのスピーチを聞いたあと、チカとマサヤが話している。)アキラの公約をどう思うか、自分は3つともよかったと思うとチカが言うと、マサヤは、最初の2つはよいと思うが部活のない日はいけない、自分はサッカーが好きだし、学校で友達とサッカーをするのはとても楽しいから毎日やりたいと言う。チカは、ほかの生徒の意見も知りたいのでクラスでアンケートを配ると言い、マサヤにも頼

む。マサヤも賛成し、結果にとっても興味があると言う。

③(チカがアンケートの結果について話している。)これらのグラフを見てください。わたしのクラスでは、部活のない日がほしいと思う人がマサヤのクラスより3人多いです。回答の理由を生徒たちに聞くと、週末は部活をやりたくないと言う生徒や、毎日練習しないと多くの試合に勝てないと言う生徒がいました。ほかにもいくつかの理由がありました。アンケートを通して多くのことを知りました。

問6 答えのFifteen.とグラフの内容から、質問は、「マサヤのクラスでは何人の生徒が部活のない日がほしいとっていますか。」という内容だとわかる。「何人の～」などと数をたずねるときはhow manyを使い、あとに続く名詞は複数形にする。

④(コウヘイとユリがポスターを見ながら話している。)コウヘイが、(候補者の)ナカハラマユを知っているかと聞くと、ユリは知っていると答え、昨年は同じクラスだった、彼女は音楽部員だと言う。どんな人かとコウヘイが聞くと、すてきな女の子で、とても頭がよくておもしろく、自分好きだとユリは答える。会ってみたいとコウヘイは言う。

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ<https://www.hokushin-t.jp>でダウンロードできます。(パスワード: 303black)

(放送された英文)

問題1

Clerk: May I help you?
 Boy: Yes, please. I like this blue T-shirt, but it's a little too big for me.
 Clerk: I'm sorry, but we don't have that in a smaller size right now. How about something like this?

Question: Where are they now?

問題2

Mari: Hi, Tetsuya. What are you reading?
 Tetsuya: Oh, hi, Mari. This is "A Boy Found an Egg." I borrowed it at the school library. It's a very interesting story.
 Mari: Really? Then I'll borrow it when you finish reading it.

Question: What are they talking about?

問題3

Hiroki: Hi, Tomomi. Will you be free this Saturday? How about going to the summer festival in Aozora Park?
 Tomomi: Oh, I'm sorry, Hiroki, but I'm going to go shopping with my mother.
 Hiroki: OK. How about Sunday?
 Tomomi: Well, I have to clean my room in the morning, but I can go with you in the afternoon.
 Hiroki: Great! Then I'll come to your house at 1:30.

Question: What will Tomomi do on Saturday?

問題4

Yuki wants to get a bike. But there is no bike shop near her house. Her father tells her that she can get one on the Internet. So she's going to do that.

Question: How will Yuki get a new bike?

問8 選挙でだれに投票するかもう決めたかとコウヘイが聞くと、ユリは、まだ考え中だと答え、あなたはどうかと聞く。次のコウヘイの発言のあとのユリの言葉「それはよかったわね、でもわたしはもう少し時間が必要だわ。」から、コウヘイは「もう決めた。」と言ったと考えられる。「(もう)～した」と現在の時点でものごとが完了している(そして今もその状態が続いている)ことを表すときは、現在完了<have+過去分詞>を使う。2語指定なので、haveのあとにalready「もう、すでに」を置く。

5 ①「すみません。」と声をかけるときは、Excuse me.を使うことが多い。②「～は…へ行きますか。」は、<Do(Does)+go to...?>で表す。ここでは主語が単数のthis busなので、助動詞はDoesを使う。③「～(の時間)がかかる」はit takes～で表す。④「(これから)～が来る」は未来のことなので、will comeとする。⑤「～するつもりです」は未来のことだが、ここではI'mで書き始めるので、willではなくbe going to～を使う。「有名な」はfamousで表し、行きたい場所を表す語句をそのあとに続ける。公共の場所など、よく知られている場所の場合、冠詞はtheを、そうでなければaを使う。

(日本語訳)

問題1

店員 「お手伝いしましょうか。」
 少年 「はい、お願いします。この青いTシャツが気に入ったのですが、ほくには少し大き過ぎます。」
 店員 「申し訳ありませんが、ただ今そちらの小さいサイズはございません。こちらなどはいかがですか。」

質問: 彼らは今、どこにいますか。

問題2

マリ 「こんにちは、テツヤ。何を読んでいるの?」
 テツヤ 「ああ、やあ、マリ。これは、『少年は卵を見つけた』だよ。学校の図書室で借りたんだ。すごくおもしろい話だよ。」
 マリ 「ほんとう? それじゃ、あなたが読み終わったら借りるわ。」

質問: 彼らは何について話していますか。

問題3

ヒロキ 「やあ、トモミ。今度の土曜日、空いている? アオゾラ公園の夏祭りに行かない?」
 トモミ 「あら、ごめんなさい、ヒロキ。母と買い物に行くことになっているの。」
 ヒロキ 「わかった。日曜日はどうかな。」
 トモミ 「ええと、午前中は部屋を掃除しなければならないけれど、午後なら一緒に行けるわ。」
 ヒロキ 「よかった! じゃ、1時半にきみの家へ行くよ。」

質問: トモミは土曜日に何をしますか。

問題4

ユキは自転車が好きと思っています。でも、彼女の家の近くには自転車店がありません。彼女の父が彼女に、インターネットで自転車を買えると教えます。だから、彼女はそうするつもりです。

質問: ユキはどのようにして新しい自転車を手に入れますか。

問題5

One Sunday Saki went to a bookstore and got some books. When she came home, her father was washing his car, and her mother was making dinner. Her brother was playing baseball with his friends at the park.

Question: What was Saki's father doing when she came home?

問題6

Tom: Hello, Akiko. Are you free tomorrow?
Akiko: Hi, Tom. Yes, I've finished all my homework, so I'm free tomorrow. Why?
Tom: I'm going to Asakusa tomorrow to buy a present for my sister in America. She likes Japan very much, so I want to give her something traditional. Could you come with me?
Akiko: Sure. I like Asakusa very much. What are you thinking of buying?
Tom: I really don't know. She's seventeen, two years older than we are. I know she wants a kimono, but I can't get anything like that!
Akiko: I see. Well, how about buying a yukata? It's a kind of kimono, but you can get one for about five thousand yen. I know there are some good yukata shops in Asakusa, so I think I can help you.
Tom: That's a great idea! Thanks, Akiko.

問題7

Now move on to Question No. 7. Listen to an ALT, Mr. White, talking about an English summer camp to his students. Choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer. Let's start.

We're going to have an English camp during summer vacation, from August 1st to 3rd. We will stay at a hotel by Lake Kawaguchi in Yamanashi. We can see the beautiful lake and Mt. Fuji from our rooms. If we're lucky, we can see some animals and birds when we're walking around the lake.

A lot of students from other countries will come to the camp, so you have a great chance to speak English! Try to talk with them about a lot of things in English. Just saying "I don't know" is very easy, but your English won't get better if you only say that. You can learn a lot of things from the other students, and they can learn from you. That will be really exciting. Enjoy the camp and learn a lot from it!

Question 1: How long are they going to stay at the camp?

Question 2: If they are lucky, what can they see around the lake?

Question 3: What should they do during the camp?

問題5

ある日曜日、サキは書店へ行って本を何冊か買いました。彼女が帰宅したとき、父は車を洗っていて、母は夕食を作っていました。兄(弟)は公園で、友達と野球をしていました。

質問: サキが帰宅したとき、彼女の父は何をしていましたか。

問題6

トム 「もしもし、アキコ。明日、空いている?」
アキコ 「こんにちは、トム。ええ、宿題は全部終わらせたから、明日はひまよ。どうして?」
トム 「明日、アメリカにいる姉への贈り物を買いに浅草へ行こうと思うんだ。彼女は日本が好きだから、何か伝統的なものをあげたいんだ。一緒に来てくれないかな。」
アキコ 「いいわよ。わたし、浅草が大好きなの。何をかうつもりなの?」
トム 「全然わからないよ。彼女は17歳で、ほくたちより2つ年上なんだ。着物をほしがっているのは知っているけれど、そんなものは買えないし。」
アキコ 「なるほど。そうね、浴衣を買うのはどうかしら。着物の一種なのだけれど、5000円くらいで手に入れられるわ。わたしは浅草に浴衣を売っているよいお店がいくつかあるのを知っているから、お手伝いできると思うわ。」
トム 「それはいい考えだね! ありがとう、アキコ。」

問題7

では、問題7に移ります。ALTのホワイト先生が生徒たちに、英語のサマーキャンプについて話しているのを聞きなさい。A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。では、始めます。

夏休みの8月1日から3日まで、英語のキャンプをします。わたしたちは、山梨県にある河口湖のそばのホテルに泊まります。部屋からは、美しい湖と富士山が見えますよ。運がよければ、湖の周りを歩いているときに動物や鳥を見ることができま

このキャンプには、ほかの国から大勢の生徒が参加しますから、英語を話す絶好の機会です! たくさんのことについて、彼らと英語で話してみてください。「わかりません」とだけ言うのはとても簡単ですが、それを言っただけでは英語は上達しません。みなさんはほかの生徒たちから多くのことを学べますし、彼らはみなさんから学べるでしょう。ほんとうにわくわくしますよ。キャンプを楽しんで、大いに学んでください!

質問1: 彼らはどれくらいの期間、キャンプに滞在しますか。

質問2: 運がよければ、彼らは湖の周りで何を見ることができ

質問3: 彼らはキャンプの間、どのようなことをすべきですか。

3年4回 英語 解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。()内も正答

1 リスニング

問題1 エ 問題2 ウ 問題3 イ
問題4 ア 問題5 ウ
問題6 (1) 昨年10月

(2) (例) デイックの母
(3) (例) とても親切である。

問題7 (1) B (2) D (3) A

2 英文の完成

A free B エ C bike(bicycle)
D ウ

3 長文の読解

問1 A 問2 for 問3 イ
問4 (例) それは、きみがそれら[野菜]を自分で収穫したからだよ。

問5 At about (eleven in) the morning.

問6 エ

4 会話文等の読解

問1 ア 問2 エ
問3 (例) ... but the Akita is (larger [bigger] than) the Shiba in size.

問4 エ 問5 ウ

問6 (例) ハチ公が今でも日本で多くの人々に愛されていること。

問7 Oh, Misa, do you know [that there are movies] about Hachiko?

問8 Can I (borrow it) from you when you finish reading it?

5 英作文

(例)
① I like winter better (than summer).
② I like the snow. Every winter, my family goes to Nagano and enjoys winter sports. My father and brother enjoy skiing, and my mother and I enjoy snowboarding. I like Christmas very much, too.

【ポイント 解説】

3 <英文の大意> 夏休み中、ほくは家族と祖父母を訪ねた。祖父母は長年東京に住んでいたが、昨年山梨県のある町に引っ越した。祖父母が東京にいたときはよく訪ねた。ほくは祖父母の引っ越し後、彼らにとっても会いたかった。ほくたちはとうとう山梨にいる祖父母を訪ねた。だから、ほくはわくわくしていた。ほくたちは、8月11日の午前8時に家を出発し、祖父母を訪ねる前に、オオムラサキセンターに立ち寄った。そこまでは車で約3時間かかった。オオムラサキは日本の国蝶で、その地域はその美しい蝶で有名だ。ほくはセンターで、オオムラサキやその他の多くの昆虫について

学び、それから昼食も食べた。祖父母の家に到着したのは午後3時ごろだった。2人はすてきな小さい家に住んでいて、ほくたちを喜んで迎えてくれた。祖父は、この土地をとては気に入っていること、冬にはとても冷え込むことがあるが、夏はすずしいこと、目の前に見える大きな山々がハケ岳連峰であることなどを話してくれ、なんて美しいところだろうとほくは言った。祖母は、庭で野菜を育てているので、それを収穫して夕食にしようと言った。すると母は祖母に、自分が夕食作りを手伝うと言いつつ、ほくには野菜の収穫を手伝うように声をかけ、ほくは返事をして庭に行った。その夜はみんな夕食を楽しんだ。食べ物はどれもおいしかったが、野菜が特においしかった。ほくがそう言うと、父が、「それは、自分で収穫したからだよ」と言い、ほくはその通りだと思った。夜遅くには、きれいな星空を見て楽しんだ。次の日、ほくたちはその町のほかのいくつかの場所へ行き、夕方に帰宅した。ほくにとって、この夏いちばんおもしろい体験だった。ほくは祖父母のもとをまた訪れたいと思っている。

問4 Shoheiが下線部③のように言うと、Shoheiの父は "That's because you picked them yourself" 「それは、きみがそれらを自分で収穫したからだよ。」と言う。このThatは下線部③のShoheiの言葉を、themはthe vegetablesを指している。

問5 質問は、「Shoheiの家族は、オオムラサキセンターに何時に着きましたか。」という意味。第2段落に、午前8時に家を出て、そこ(オオムラサキセンター)まで車で約3時間かかったとあるので、着いたのは午前11時ごろ。「11」はeleven。「午前」はin the morningで表す。

問6 ア...祖父母が引越したのは昨年。イ...Shoheiはセンターで蝶だけでなくほかの多くの昆虫についても学んだ。ウ...野菜の収穫を手伝ったのはShoheiだけ。正解はエ。

4 <英文の大意> (例)エマとミサが話している。エマがミサに、動物は好きかとたずね、自分は犬が好きだと言う。ミサも犬が好きだと言い、飼った犬の写真をスマートフォンで見せる。それを見たエマが、「とてもかわいい。秋田犬みたいだね」と言ったので、ミサは、コテツは柴犬で、秋田犬と柴犬はどちらも日本犬だが違う種類だと説明する。エマは柴犬については知らず、秋田犬についてはロシア人のフィギュアスケート選手についてのニュースで見たから知っているのだと答える。ミサもそのニュースを覚えていて、彼女が日本滞在中に雑誌で秋田犬を見て、ペットとして飼いたがっていたと言う。また、秋田犬と柴犬が今は世界で人気があることを知ってうれしいと話す。エマが秋田犬と柴犬の違いをたずねると、ミサは秋田は日本の県名だが、犬のことはよく知らないと答えたので、エマは自分のスマートフォンで調べてみると言い、ミサも同意する。

問2 エの「(ミサは、)秋田犬と柴犬は多くの国で人気があると知った(から、うれしいと言っている。)」が正解。

②(エマはインターネットで2種類の日本犬の記事を見つけた。) 秋田犬と柴犬はどちらも日本犬で似ているが、秋田犬のほうが柴犬よりも大きい。秋田犬は日本犬の中で最大、柴犬は最小である。どちらも忠犬で、番犬として人気がある。

問3 2つの絵と体長の説明から、「...でも大きさの点で、秋田犬は柴犬より大きい。」という文にする。largeまたはbigの比較級を用いて、larger(bigger) than ~とする。

③(エマは帰宅し、日本犬についてもっと知りたいと思った。彼女は自分のコンピュータでインターネット検索をして、秋田犬の興味深い記事を見つけた。) 秋田犬は、2009年以降世界中で人気が出た。その年、秋田犬の映画「HACHI 約束の犬」がアメリカで作られ、多くの国でヒットした。

その映画は、1987年の日本映画『ハチ公物語』のリメイクだった。「ハチ公」は約90年前に日本にいた、ある秋田犬の名前だった。飼い主の上野氏は彼の忠犬を愛し、その犬は、東京の渋谷駅前で毎日上野氏の仕事からの帰りを待った。ハチ公は上野氏が1925年に亡くなったあとも毎日待ち続けたため有名になった。ハチ公はその10年後に死んだが、人々はその犬を愛し、「忠犬ハチ公」について語り続けた。

- 問4 正解はエ「なぜ秋田犬は、日本やほかの国々で人気が出たのか」。ほかの選択肢は、ア「『忠犬ハチ公』とはどのような意味か」、イ「ハチ公はいつ、どこで生きたか」、ウ「秋田犬ハチ公の映画が最初に作られたのはいつか」。
- ④<翌日、エマがミサに話す> エマがミサに、昨夜、有名な秋田犬の記事を読んだと言い、ハチ公を知っているかとかたずねる。ミサは知っていて、渋谷駅にハチ公の銅像があり、そこは有名な待ち合わせ場所で、行ったことがあると話す。エマはその銅像をテレビで見たことがあり、ハチ公は今も多くの日本人に愛されていて素晴らしいと言う。ミ

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ <<https://www.hokushin-t.jp>> でダウンロードできます。(パスワード: 304purple)

(放送された英文)

問題1

Tom: Did you have a good vacation, Misuzu?
Misuzu: Yes. I went to Aomori with my family.
Tom: That's nice. Did you go there by Shinkansen?
Misuzu: No. We went there by plane.

Question: How did Misuzu go to Aomori?

問題2

Mary: Daisuke, this picture is beautiful. Did you take it?
Daisuke: Yes, thank you. I like taking pictures of birds.
Mary: Did you take it in a park?
Daisuke: No, I took it by the lake.

Question: Where did Daisuke take the picture?

What is your dream for the future?
Ben: I like reading books, so I want to work in a library.
Mary: Try to help out you, Ben?
Ben: I want to be a doctor. I want to help people.
Mary: That's a great dream!
Ben: What is your dream for the future?

Question 2: Ben is thinking of becoming a doctor. He looked for an interesting book and found a good one. So he decided to read it.

Question 3: Ben's dream is to become a doctor. He is studying hard to achieve his dream.

サも同意し、ハチ公は知っていたが柴犬だと思っていたので、秋田犬であることを教えてくれてありがとうと言う。エマは、ハチ公の映画のこともミサに話す。

問6 エマの発言、I think that's wonderful! 「わたしは、それは素晴らしいと思います。」の前文の内容を答える。

問8 エマは、自分が買ったハチ公に関する本について話し、ミサは自分もそれを読みたいと言う。Can I ~? は「～してもいいですか。」という意味。()の後に from you があるため、「あなたから…する」という意味に合う動詞を使う。この本はエマの持ち物なので、動詞は「～を借りる」borrow があてはまる。動詞の後は this book を受ける代名詞 it を使い「あなたが読み終えたあと、あなたからそれを借りてもいいですか。」という文にする。

5 質問は、「あなたは夏と冬のどちらの季節のほうが好きですか。」という意味。①は、like ~ better (than ...) 「(…よりも)～が好きである」という形を使って質問に答える。②は、①で書いた答えの理由を自分で自由に考えて書く。

(日本語訳)

問題1

トム 「ミスズ、休みは楽しんだ?」
ミスズ 「うん。家族と青森に行ったよ。」
トム 「それはいいね。新幹線で行ったの?」
ミスズ 「ううん。飛行機で行ったよ。」

質問: ミスズはどうやって青森に行きましたか。

問題2

メアリー 「ダイスケ、この写真はきれいね。あなたが撮ったの?」
ダイスケ 「うん、ありがとう。ぼくは鳥の写真を撮るのが好きなんだ。」
メアリー 「公園でそれを撮ったの?」
ダイスケ 「いや、湖のそばで撮ったんだよ。」

質問: ダイスケはどこで写真を撮りましたか。

問題3

ベン 「リエ、きみの将来の夢は何?」
リエ 「わたしは本が好きだから、図書館で働きたいな。ベン、あなたは?」
ベン 「ぼくは医者になりたい。人助けがしたいんだ。」
リエ 「わあ、素晴らしい夢ね。」

質問: リエの将来の夢は何ですか。

問題4

タカヒロは昨日買い物に行きました。彼は英語の辞書を探しましたが、よいものを見つけることができませんでした。そこで、彼はベン1本だけを買って、家に帰りました。

質問: タカヒロは何を買いましたか。

問題5

Sayuri is having lunch at a restaurant with her friend. Her friend is going to have tea and some cake after lunch. Sayuri likes cake, too, but today she is just going to have an iced tea.

Question: What is Sayuri going to have after lunch today?

問題6

Miki: Dick, how long have you lived in Japan?
Dick: For almost a year. I came to Japan last October.
Miki: Really? You speak very good Japanese. How did you learn it?
Dick: My mother is a Japanese teacher in Australia, and I learned the language from her.
Miki: Oh, that's great!
Dick: I can read and write hiragana, katakana, and some kanji. But writing kanji is very difficult for me. So now I'm studying it hard.

Miki: I see. So, what do you like about Japan?

Dick: I like a lot of things, but the best thing is the Japanese people. They are very kind!

Miki: Do you really think so? I'm glad to hear that.

問題7

Now move on to Question No. 7.
Listen to Jun's speech and choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.
Let's start.

Hi. Today I want to talk about my father. He likes music very much, and he has a lot of CDs. He likes all kinds of music, but he likes rock music the best. He often listens to CDs in his room on weekends. Sometimes I listen to them with him there.

My father says that he started to buy CDs when he was a junior high school student. At first he only bought Japanese music, but later he began to buy CDs of music from other countries, too. Now my father has collected about eight hundred and fifty CDs! He says that he also learned English by listening to them. I think that's great.

Today we can buy and listen to music on the Internet. We don't have to buy CDs to listen to our favorite music. Now my father also uses the Internet, but he hasn't stopped buying CDs at music stores. He likes listening to music on CDs better than on the Internet. I think I can understand that a little.

Question 1: What kind of music does Jun's father like the best?

Question 2: How many CDs does Jun's father have?

Question 3: Which answer is true?

問題5

Sayuri is having lunch at a restaurant with her friend. Her friend is going to have tea and some cake after lunch. Sayuri likes cake, too, but today she is just going to have an iced tea.

質問: サユリは今日、昼食後に何を食べる[飲む]つもりですか。

問題6

Miki: Dick, how long have you lived in Japan?
Dick: For almost a year. I came to Japan last October.
Miki: Really? You speak very good Japanese. How did you learn it?
Dick: My mother is a Japanese teacher in Australia, and I learned the language from her.
Miki: Oh, that's great!
Dick: I can read and write hiragana, katakana, and some kanji. But writing kanji is very difficult for me. So now I'm studying it hard.

Miki: I see. So, what do you like about Japan?

Dick: I like a lot of things, but the best thing is the Japanese people. They are very kind!

Miki: Do you really think so? I'm glad to hear that.

問題7

それでは、問題7に移ります。
ジュンのスピーチを聞いて、A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。
では、始めます。

こんにちは。ぼくは今日、父のことについて話そうと思います。彼は音楽が大好きで、CDをたくさん持っています。彼はあらゆる種類の音楽が好きなのですが、ロック音楽がいちばん好きです。父は週末によく、自分の部屋でCDを聞きます。ときどきぼくはそこで、父と一緒にCDを聞きます。

父は中学生のときにCDを買い始めたそうです。最初は日本の音楽だけ買っていたのですが、のちに外国の音楽のCDも買い始めました。今では、彼は約850枚のCDを集めています。それらを聞くことで英語も学んだ、と彼は言っています。ぼくは、それはすごいと思います。

今日では、わたしたちはインターネットで音楽を買ったり、聞いたりすることができます。自分のお気に入りの音楽を聞くためにCDを買う必要はありません。今は父もインターネットを利用しますが、ミュージックストアでCDを買うことはやめていません。彼は、インターネットよりもCDで音楽を聞くほうが好きです。ぼくは、その気持ちが少し理解できるような気がします。

質問1: ジュンの父は、どんな種類の音楽がいちばん好きですか。

質問2: ジュンの父は、CDを何枚持っていますか。

質問3: どの答えが正しいですか。

3年5回 英語 解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。
(※のついた問いは全部できて○、()内も正答)

1 リスニング

- 問題1 ア 問題2 ウ 問題3 イ
問題4 エ 問題5 イ
問題6 (1) (例) サクラ公園
(2) (例) 祖父が訪ねてくるから。
(3) インド
問題7 (1) A (2) B (3) D

2 英文の完成

- A ウ B イ C night (evening)
D call

3 長文の読解

- 問1 C 問2 ア 問3 traditional
*問4 Because he (has enough food) and he can live with (his family).
問5 (例) (人々を助けるための最善の方法を見つける)ように努力し、それを実行するつもりだ。
問6 エ

4 会話文の読解

- 問1 ウ
問2 [We asked every student four questions].
問3 イ
問4 Three students listen to music.
問5 ウ 問6 decided
*問7 (例) ・勉強する時間がない。
・よく眠れない。
問8 (例) (When will you get it)?

5 英作文

- (例)
① I think Kyoto is a good place to visit.
② Kyoto is a very popular place for people from other countries. If you go there, you can see a lot of famous old Japanese things. There are many interesting temples and shrines to visit. You can eat good Japanese food and enjoy shopping there, too.

【ポイント 解説】

3 <英文の大意> この写真を見てください。美しい緑の畑です。しかし、18年前、この土地は砂漠だったのです。日本人の中村哲医師、彼のスタッフ、そして多くの地元の人々が、砂漠をこのような緑の畑に変えるために、ともに懸命に働いたのです。ほくは中村医師についてのとても興味深い番組をインターネットで見つけ、それを見ました。アフガニスタンには悲しい歴史があります。長い間、戦争や紛争に見舞われて、大勢の人々が難民となりました。中村医師は1989年にアフガニスタンで病気の人々の治療を始め、1991年、そこに最初の診療所を建てました。2000年、歴史的な干ばつが国を襲いました。農民たちは作物を育てることができませんでした。多

くの人々、特に子どもたちが重い病気になりました。中村医師は考えました。「彼らは十分な食料と水がないから病気になるのだ。でもこの近くには大河があり、常にたくさんの水をたたえている。もし、かんがい用の水路を造り、その川から水を引けば、人々は再び作物を作れるようになる」。そこで彼とスタッフ、地元の人々は2003年に水路の建設に取りかかりました。それは簡単ではなく、戦争があったため、ときには危険でもありましたが、彼らは仕事を止めませんでした。彼らは水路建設に、古い日本の伝統的な方法を用いました。そうすることで人々が簡単に水路を管理できるのです。2010年に最初の水路が完成しました。多くの難民が帰還し、家を建て、再び作物を作り始めました。砂漠が緑の畑になったのです。農民たちはとてもうれしそうでした。1人の農民がこう言いました。「一生懸命働いて忙しくしていれば、戦争のことを考える時間などないのです。わたしには十分な食料があり、家族と一緒に暮らせます。だからほかのどの場所にも行く必要はないのです」。かんがい用水路は食料を、そして結果的に平和をもたらしたのです。「ここでは100人の医者より1本の水路のほうがよいです」と中村医師は言いました。ほくもそう思います。中村医師のように、ほくも将来人々のために何かしたいと思っています。人々を援助するための最善の方法を見つけるよう努力し、それを実行するつもりです。

問4 質問は、「サトルのスピーチの中で、1人の農民が、自分はほかのどの場所にも行く必要がない、と言っています。彼はなぜそう言うのですか。」という意味。本文第4段落に、One farmer said, "... I have enough food, and I can live with my family. So I don't have to go to any other places."とあり、下線部が質問に対する答えの部分。答えの文のBecause以下は主語がheなので、haveをhasに、myをhisにする。

問6 正解はエ。ア…サトルは中村医師の番組をインターネットで見た。イ…中村医師がアフガニスタンで人々の治療を始めたのは1989年、干ばつが起こったのは2000年。ウ…「サトルは、多くの医師と薬品があることが、アフガニスタンの人々にとって最も重要なことだと考えている」。本文中でサトルは、「100人の医師より1本の用水路がよい」という中村医師の言葉に賛成している。

4 <英文の大意> ①(ホール先生がコウヘイとユウコに話しかける。)ホール先生がコウヘイに、疲れているようね、何かあったの、と問いかける。コウヘイは、前日に誕生日のプレゼントとしてスマートフォンを手に入れ、それで4時間より長くゲームをしたと話す。それは長過ぎるとユウコは驚く。コウヘイは、それはわかっている、今後気をつけると言い、先生は、スマートフォンの使い方を考えるべきねと言う。

問1 下線部①のthatは、コウヘイの「スマホで4時間より長くゲームをした」という発言と、それに対するユウコの「それは長過ぎる」という発言の内容を指している。

②(次の日、ホール先生は教室で2人に話しかける。)何をしているのかと先生が聞くと、ユウコは、クラスのアンケート結果だと答え、35人の生徒がいて、全員に4つの質問をしたと言う。質問1は「ふだん何時に寝ますか」、質問2は「家でどのくらい勉強しますか」である。ホール先生は、自分は日本語がよく読めないが、31人の生徒が11時以降に寝ているとわかる、もっと長い時間眠るべきだと言う。

問2 「(人)に～をたずねる」は、<ask+(人)+～>で表せる。everyのあとには名詞の単数形がくることに注意。

問3 質問1の結果を見ると、17人が11～12時に、14人が12時以降に、合計31人が11時以降に寝ているとわかるので、イが正解。ア、ウ、エはグラフの内容と異なる。

③(今、彼らは質問3と4を見ている。)ほかの2つの質問について先生が聞くと、コウヘイは、質問3の「自分専用のスマホを持っていますか」に29人が「はい」、6人が「いいえ」と答え、質問4は「家で自由時間にたいてい何をしますか」で、「スマホ・パソコンを使う」が21人、「テレビを見る」が7人、「音楽を聞く」が3人、「その他」が4人だと話す。先生は、多くの生徒がひまなときにスマホやパソコンを使っているのねと言う。ユウコは、クラスの多くの生徒がスマホを持っているとわかった、自分は今持っていないが、スマホの使い方についてクラスで話し合う必要があると思うと話し、先生もそれはいい考えだと言う。コウヘイが、両親とスマホの使い方について話し合っただけで家でのルールも作ったと言うと、クラスでそれについて話してみてもどうかとユウコは提案する。先生もそれはさっと役に立つと思うと言う。

④(1週間後、ホール先生、ユウコとコウヘイが話している。)コウヘイが、今日、クラスでスマホの使い方を話し合っただけで、スマホの良い点と悪い点についてたくさん話してとても興味深かったと言う。ユウコは、クラスのルールを作ったと言い、たとえば、自分たちは1日に2時間より長

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ <<https://www.hokushin-t.jp>> でダウンロードできます。(パスワード: 305yellow)

(放送された英文)

問題1

- Jun: Happy birthday, Mary! This present is for you. Please open it now.
Mary: Really?! Thanks. ... Wow, they are so cute! Did you make them?
Jun: Yes, but my mother helped me a lot.
Mary: Thank you very much, Jun! My hands will be warm this winter.

Question: What did Mary get from Jun?

問題2

- Naoto: Look at this picture. My mother took it yesterday.
Mayu: Oh, you had a barbecue by the river. Naoto, are the boys at the table your brothers?
Naoto: Yes. They are Shun and Ryota.

Question: Which picture are they looking at?

問題3

- Kate: Good morning, Takeru. This is Kate.
Takeru: Hi, Kate. What's up?
Kate: Are you free today? Could you come to my house and help me with my Japanese homework?
Takeru: Well, I have many things to do today. I'm doing my homework now, and I have to clean my room before lunch. In the afternoon, I need to take care of my little sister. How about ten o'clock tomorrow morning? I'll be free then.
Kate: OK. That sounds good. Thanks, Takeru.
Takeru: You're welcome. See you tomorrow.

Question: What will Takeru do tomorrow morning?

問題4

Akira sees his English teacher, Ms. Ford, on the train. She is with a man. She says that he is her father, and that they are going to visit some friends in Sendai.

Question: What does Akira say to them?

くスマホを使わないことに決めたと話す。午後10時以降もスマホを使わないことにした、とコウヘイが言う。ユウコは、ほかにもルールを作ったこと、コウヘイの家のルールが役に立ったことを話す。先生は、よくやったわねと言い、スマホを使い過ぎると勉強する時間がなくなるし、十分に眠れなくなるので、ルールを守ってほしいと言う。

問8 ユウコは先生に、昨日、自分たちのスマホのルールを両親と話したら、両親がスマホを持つのを許してくれ、とてもうれしくて待ちきれないと話す。そして先生の問いに対して、「わたしの誕生日です。それは来月、10月20日です。」と答える。このユウコの答えから、先生は「いつそれ(スマホ)を受け取るの?」と聞いたと考えられる。5語で書くので、When will you get it? などとする。

5 姉妹校の生徒からの質問、「12月にあなたの国に行きます。日本で訪れるのにどこかよい場所を教えてくださいませんか。」に対する答えの文を書く。①は、自分がすすみたい地名や場所名を入れて、I think ~ is a good place to visit. や I think you should visit ~. などと書く。②では、その場所の説明や、そこでできることなど、そこをすすめる理由を4文で書く。

(日本語訳)

問題1

- ジュン 「誕生日おめでとう、メアリー! これはきみへの贈り物だよ。どうぞ今、開けてみて。」
メアリー 「ほんとう?! ありがとう。……わあ、すごくかわいい! あなたが作ったの?」
ジュン 「うん、でも、母にずいぶん手伝ってもらったよ。」
メアリー 「どうもありがとう、ジュン! 今年の冬、わたしの手はあたたかいわ。」

質問: メアリーはジュンから何をもらいましたか。

問題2

- ナオト 「この写真を見て。昨日母が撮ったんだ。」
マユ 「あら、川のそばでバーベキューをやったのね。ナオト、テーブルにいる男の子たちはあなたの兄弟?」
ナオト 「うん。シュンとリョウタだよ。」

質問: 彼らが見ているのはどの写真ですか。

問題3

- ケイト 「おはよう、タケル。ケイトよ。」
タケル 「やあ、ケイト。どうしたの。」
ケイト 「今日、時間空いている? わたしの家に来て、日本語の宿題を手伝ってもらえないかしら。」
タケル 「ええと、今日はすることがたくさんあるんだ。今は宿題をしていて、昼食前には自分の部屋を掃除しなければならない。午後には、妹の面倒をみる必要があるんだ。明日の午前10時はどうかな。それならば僕は空いているよ。」
ケイト 「わかった。それがいいわ。ありがとう、タケル。」
タケル 「どういたしまして。明日ね。」

質問: タケルは明日の午前中に何をしますか。

問題4

アキラは電車で、彼の英語の先生であるフォード先生に出会います。彼女は1人の男性と一緒にいます。先生は、男性は彼女の父で、彼らは友人を訪ねに仙台へ行くところだと言います。

質問: アキラは彼らに何と言いますか。

問題5

Tom and Sayuri were going to meet at the station at 2 o'clock. Tom comes to the station at 1:50 and waits for Sayuri. Sayuri comes to the station at 2:15.

Question: What does Sayuri say to Tom?

問題6

Kevin: Hi, Mom. It's Kevin.
Mom: Hi, Kevin. It's almost noon. Where are you now?
Kevin: Well, Haruto and I finished studying at the library, and came to Sakura Park near the library. I see a lot of people here. They are having an International Fureai Festival. I wanted to tell you that I won't come home for lunch because we can enjoy many kinds of food from other countries.
Mom: Oh, I see. That's good. Enjoy the festival, Kevin. But remember your grandfather will visit us in the afternoon. So come home before five o'clock.
Kevin: I will. Oh, I have an idea! Shall I bring some food home from here for dinner?
Mom: That's a great idea!
Kevin: What kind of food should I get?
Mom: Can you get something from India?
Kevin: Sure! There are many interesting foods from India here.

問題7

Now move on to Question No. 7.
Mr. Hayashi is a new English teacher at Minami Junior High School. Listen to his speech in his first English class and choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.
Let's start.
Hi, everyone! I'm Hayashi Manabu. Let me introduce myself to you. I'm twenty-five. I like playing soccer very much. I've played it for about fifteen years. I want to enjoy playing soccer with you. I also like traveling.
When I was twenty, I went to America to study English and stayed there for a year. When I was there, I traveled around America with my friends by car. You know America is a large country, but I liked traveling by car better than by plane. I think it's more interesting. I visited many places and talked to many people. I'll tell you about my life in America in my classes.
When I was a junior high school student, I had a wonderful English teacher, Mr. Noguchi. He talked to us a lot and took good care of us. I liked his classes, and English became my favorite subject. I'll try hard to be a good teacher.
Do you have a dream? Becoming a great teacher like Mr. Noguchi is my dream. How about you? Please write about your dream in English. That's your homework. Then tell me about it in the next class.
OK, let's start today's class.

Question 1: When did Mr. Hayashi start playing soccer?
Question 2: How did Mr. Hayashi travel around America?
Question 3: What homework did Mr. Hayashi give to the students?

問題5

トムとサユリは2時に駅で会うことになっていました。トムは1時50分に駅に来て、サユリを待ちます。サユリは2時15分に駅に来ます。

質問: サユリはトムに何と言いますか。

問題6

ケビン 「もしもし、お母さん。ケビンだよ。」
母 「あら、ケビン。もうすぐお昼よ。今どこにいるの?」
ケビン 「あのね、ハルトとぼくは図書館での勉強を終えて、図書館の近くのサクラ公園に来たんだ。ここには人が大勢いるよ。彼らはインターナショナル・ふれあいフェスティバルをやっているんだ。ほかの国々の食べ物をいろいろ楽しむことができるから、昼食には家に帰らないということをお母さんに伝えたかったんだ。」
母 「ああ、そうなの。それはいいわね。フェスティバルを楽しんでね、ケビン。でも、あなたのおじいさんが午後にはわたしたちを訪ねてくることを忘れないでね。だから5時前には家に帰ってきなさいね。」
ケビン 「そうするよ。そうだ、考えがある! 夕飯にこの食べ物を何か持って帰ろうか?」
母 「それはいい考えだわ!」
ケビン 「どんな食べ物を買ったらいいかな?」
母 「インドのものを何か買ってきてもらえる?」
ケビン 「わかった! ここにはインドのおもしろい食べ物がたくさんあるよ。」

問題7

では、問題7に移ります。
ハヤシ先生はミナミ中学校の新任の英語教師です。彼の最初の授業でのスピーチを聞いて、A、B、C、Dの中から質問1、2、3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。
では、始めます。
みなさん、こんにちは! ハヤシマナブです。自己紹介をさせてください。ぼくは25歳です。サッカーをするのが大好きです。サッカーを約15年間やっています。みなさんと一緒にサッカーをして楽しみたいと思っています。ぼくは旅行も好きです。
20歳のとき、ぼくは英語を勉強するためにアメリカへ行き、1年間そこに滞在しました。そこにいるとき、友人たちと車でアメリカ中を旅しました。みなさん知ってのとおり、アメリカは大きな国ですが、飛行機より車で旅するほうがぼくは好きでした。そのほうがよりおもしろいと思います。ぼくは数多くの場所を訪れて大勢の人と話をしました。ぼくのアメリカでの生活について、授業でみなさんに話していくつもりです。
ぼくが中学生だったとき、ノグチ先生というすばらしい英語の先生がいました。彼はぼくたちにたくさん話をしてくれて、ぼくたちの面倒をよくみてくれました。ぼくは彼の授業が好きで、英語がいちばん好きな科目になったのです。ぼくは、よい教師になれるよう一生懸命努力します。
みなさんは夢がありますか。ノグチ先生のようなすばらしい教師になることがぼくの夢です。みなさんはどうですか。あなたの夢について英語で書いてください。それが宿題です。そして、次回の授業でそれについてぼくに教えてください。
では、今日の授業を始めましょう。

質問1: ハヤシ先生はいつサッカーをやり始めましたか。
質問2: ハヤシ先生はどうやってアメリカ中を旅しましたか。
質問3: ハヤシ先生は生徒たちにどのような宿題を出しましたか。

3年6回 英語 解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。()内も正答

1 リスニング

問題1 イ 問題2 ウ 問題3 ウ
問題4 エ 問題5 イ
問題6 (1) 1か月 (2) (例) 力強い声
(3) (例) 日本についてたくさん学ぶこと
問題7 (1) C (2) C (3) B

2 英文の完成

A エ B イ C will
D sports(sport)

3 長文の読解

問1 C 問2 makes 問3 エ
問4 (例) 彼らの方言は英語よりも難しい(と感じる)。
問5 (例) She often (goes shopping and has lunch with her) friends.
問6 エ

4 会話文等の読解

問1 That [was my first experience of fishing], so I was very excited.
問2 ウ
問3 ... and since then (it has been) outdoors.
問4 (例) ... but I (don't see) any trash on the streets.
問5 ウ 問6 ア
問7 (例) 赤や黄色の葉に囲まれているようす。
問8 (例) So, (how about coming) to Japan next spring?

5 英作文

(例)
① Yes, I do.
② I study English hard every day. I want to visit many countries in the future, but it is very difficult for me to learn a lot of languages. English is used all over the world. If I speak English, I can make a lot of friends around the world.

【ポイント 解説】

3<英文の大意> <ヨウコのスピーチ> わたしは大都市に住むのが好きだ。今、大都市に住んでいて、とても楽しく過ごしている。大都市の生活で一番よいのは便利さで、それはわたしにとって最も重要なことだ。大都市に住めば、家の周囲に多くの店があり、簡単にそこへ行き何でも買える。わたしの家から最も近いコンビニエンスストアまで歩いてたった1分だ。大都市には大きなデパート、おいしいレストラン、公園、美術館やスタジアムなどがたくさんある。そして、電車やバスなど公共の交通機関を使ってどこへでも行ける。わた

しは、週末にはよく友達と買い物に行ったりお昼を食べたりしていて、とても楽しい。また、わたしは人と会って話すのも好きだ。大都市では日本国内のさまざまなところから来た人たちが会える。外国から来た人たちもたくさんいる。電車の中でそのような人たちを見たり、話しているのを聞いたりするだけでも、わたしにはとてもおもしろい。大都市に住むことは、わたしの生活をわくわくするものにしてくれる。これらの理由で、わたしは大都市に住み続けたい。
<サトルのスピーチ> ぼくは小さな村での暮らしに興味がある。どの村にも独自の歴史や文化があり、それがとてもおもしろい。毎年冬に、ぼくの家族は母ナオコの故郷の東北の小さな村を訪れる。母は自分の両親と話すときにその方言を使う。ときどきぼくは彼らの話を理解できず、彼らの方言は英語より難しいと感じる。村ではみんなが知り合いだ。ぼくは年に一度しかその村に行かないが、近所の人たちは全員ぼくがナオコの息子だと知っている。村の人々はすべてのものを共有していて、だれかが問題を抱えているときはお互いに助け合う。埼玉にあるぼくの町では近所の人たちとそのようなよい関係を持つのは簡単ではないと思う。このように、村での暮らしは埼玉でのぼくの生活とはかなり違うので、将来は母の故郷のような小さな村に住んでみたいと思っている。
問2 ()の前にLiving in a big city「大都市に住むこと」とあり、後ろにmy life excitingと続いていることから、()には述語動詞が入るとわかる。「~を…(の状態)にする」は、<make+(代)名詞+形容詞>の形で表すことができる。主語が3単現のためsをつけ、makesとする。
問4 Satoruのスピーチの第2段落の最後に、I sometimes don't understand them and feel that their dialect is more difficult than English.とある。
問5 Yokoのスピーチの第3段落の最後から2文目に、On weekends, I often go shopping and have lunch with my friends.とある。本文では主語はIだが、解答部分では主語がSheであるため、動詞goとhaveはそれぞれ、goes, hasとし、所有格myはherに直して書く。
4<英文の大意> ①<ユキ、ケンタとティムが話している> ケンタが、来週の日曜日に鎌倉へ大仏をスケッチしに行くが、鎌倉へ行ったことがあるかと聞くと、ティムは、夏にホストファミリーと一緒に行って寺や神社を訪れ、大仏も見たと答える。ひまなら一緒に来ないかとユキが誘うと、鎌倉も大仏も好きだから行きたい、スケッチは得意ではないが、もう一度大仏を見たいとティムは答える。また、夏に行ったときは海岸で地引き網漁をしたと言い、漁をするのは初めての体験だったので興奮した、いろいろな魚を捕ったと話し、できれば2人と一緒に海岸へ行きたいと言う。それでは、スケッチのあと海岸でお昼を食べようとユキが言い、ティムは喜ぶ。
問2 「ティムが彼のホストファミリーと一緒に鎌倉を訪れたとき」につながる選択肢を選ぶ。アとエは、ケンタとユキと話している今回の鎌倉についての内容、イは、ティムがホストファミリーと鎌倉に出かけたときのことであるが、大仏を「見ていなかった」が誤り。正解はウ。
②<スケッチ中> スケッチはどうかとユキが聞くと、ティムは、あまりうまくいかないが楽しんでると答え、鎌倉の大仏はなぜ外にあるのか、奈良の大仏は大きな建物の中にあると言う。ケンタが、鎌倉の大仏も以前は建物の中にあつたが、500年ほど前に津波で建物が壊され、それ以来ずっと屋外にあるらしいと答える。ここは海岸に近いから、大きな津波で建物が壊されたというのは理解しやすいとティムは言う。
問3 文脈から、[A]を含む文は、「500年ほど前に津波で建物が壊され、それ以来、それ(鎌倉の大仏)は屋外にある

とはくは聞いています。」という意味になる。ある状態が続いていることを表すときは、現在完了< have (has) + 過去分詞 > を使う。be 「(そこに)ある」の過去分詞 been を使い、英文は、... **it has been** outdoors. とする。

③<スケッチの後、海岸へ歩いていく> ティムが、鎌倉はどこともとても清潔で、ゴミ箱がないのに通りにゴミがないねと言っていると、鎌倉の人たちはいつも自分たちの町を清潔にしておこうとしているのだ、わたしたちもゴミを持ち帰らなくては、とユキが言う。(海岸で) わあ、あれを見た?! 大きな鳥が女の子の食べ物を取ったよ! とティムが叫ぶ。信じられない! とケンタが言い、ユキが、あそこに看板がある、と言う。

問4 文脈から、**[B]**を含む文は、「ゴミ箱がないけれど、通りにゴミがありません(=わたしはゴミを見ません)。」という意味になる。I **don't see** any trash... とする。

④<その晩遅く、ティムはアメリカの母にEメールを書く> お母さん、元気? 今日は鎌倉に行ってきた。今回は友達だよ。前にも書いたように、鎌倉は海岸に近くて、日本で

最も有名で伝統的な街の1つなんだ。ほくは鎌倉が大好きだよ。今日は紅葉を楽しんだ。埼玉では秋を楽しむのに最もよい時期は10月から11月の間だけれど、12月でもきれいな紅葉が見られるんだ。今朝は大仏をスケッチしに行き、赤や黄色の葉に囲まれた大仏を見てとても感激したよ。本当にきれいだ。お母さんがほくに会いに来るときは、鎌倉に連れていきたいと思っているよ。では、また。 ティムより

問6 **[C]**を含む文で、前半に「秋を楽しむ最も良い時期は埼玉では10月から11月の間です」、**[C]**の後に「鎌倉では12月にきれいな紅葉を」とあることから、空欄には「まだ見られる」の意味が入り、前後の内容の違いから、逆接の接続詞 **but** が必要と考えられる。正解はア。

問8 一緒に鎌倉へ行きたいという母にティムは、「紅葉には遅過ぎるけれど、鎌倉は春もとても美しいらしい。だから、今度の春に日本に来るのはどう?」と提案している。「~するのはどう?」は、How about ~ing...? で表せる。

5 質問は、「あなたは、英語を勉強することが大切だと思いますか。」という意味。①、②の条件に沿って5文を書く。

問題5

Yuki looks sad because her cat has not come home for three days. She's going to look for it. Her friend Akira wants to help her, so he wants to know more about the cat.

Question: What does Akira ask Yuki?

問題6

Ms. Ito: Hello, Bob. It has been a month since you started studying at school. How are you doing here?

Bob: Great! I already have some good friends, and especially Takashi is always very nice to me.

Ms. Ito: I'm glad to hear that. Have you joined any clubs at school yet?

Bob: No, not yet. But I'm very interested in traditional Japanese things, so I went to see the judo, kendo and shogi clubs.

Ms. Ito: Oh, really?

Bob: And I decided to join the kendo club next week. Kendo looks so cool, and Takashi is in the club, too. He says that having a strong voice is very important in kendo, and I have a good strong voice.

Ms. Ito: That's great! And I think you can learn a lot about Japan when you practice kendo. I hope you'll enjoy it.

Bob: I know I will. Thank you, Ms. Ito.

問題7

Now move on to Question No. 7.

Kate is a student from Australia and lives with her host family in Japan now. Listen to her video message to her friend, Mary, in Australia, and choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.

Let's start.

Hi, Mary! How are you? I'm in Hokkaido now. Hokkaido is the second largest island in Japan, and there is a lot of snow here!

It's November 23rd today, and I just got here with my host family. We'll stay here for three days. I'm really excited to see so much snow! Today I tried skiing for the first time in my life. Of course, I could not do it very well, but I enjoyed it very much.

Hokkaido is very popular with people from Australia. My host father says Australians like the snow in Hokkaido. You know that I want to work in Japan in the future. Now I'm thinking of working at a hotel in Hokkaido. I can enjoy living here and can help people from Australia, too. What do you think?

I'm going to go back home on December 23rd. I have a lot of things to tell you. See you next month!

Question 1: When did Kate arrive in Hokkaido?

Question 2: Why do many people from Australia go to Hokkaido?

Question 3: Which answer is not true?

問題5

ユキは、飼いネコが3日間家に帰ってこないで悲しそうです。彼女はネコを探すつもりです。彼女の友達のアキラは彼女を助けてあげたいと思い、そのネコのこともっと知りたいと思っています。

質問: アキラはユキに何と聞きますか。

問題6

イトウ先生 「こんにちは、ボブ。あなたが学校で勉強を始めてから1か月になるわね。ここでの生活はどう?」

ボブ 「すばらしいです! もう何人が友達ができたし、特にタカシはいつも、とてもよくしてくれます。」

イトウ先生 「それを聞いてうれしいわ。もう部活には入ったの?」

ボブ 「いいえ、まだです。でも、日本の伝統的なものにとっても興味があるので、柔道部と剣道部、それと将棋部を見に行きました。」

イトウ先生 「あら、そうなの。」

ボブ 「それで、来週から剣道部に入ることにしました。剣道はとてまかっこいいし、タカシも部員なんです。彼は、力強い声を持っていることは剣道ではとても重要だと言っていて、ほくはかなり力強い声を出せるのです。」

イトウ先生 「それはいいわね! 剣道を練習すると、日本のことをたくさん学べると思うわ。楽しめるというわね。」

ボブ 「きつと楽しめます。ありがとうございます、イトウ先生。」

問題7

それでは、問題7に移ります。

ケイトはオーストラリアから来た学生で、日本でホームステイをしています。オーストラリアにいる友達のメアリーに宛てた彼女のビデオメッセージを聞いて、A、B、C、Dの中から質問1、2、3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。

では、始めます。

ハイ、メアリー! 元気? わたしは今、北海道にいるの。北海道は日本で2番目に大きい島で、今ここには雪がたくさんあるわ。

今日は11月23日で、ホストファミリーと一緒にここに着いたところなの。わたしたちは、ここに3日間滞在する予定よ。たくさんの雪を見てとても興奮しているの。今日は生まれて初めてスキーを試みたの。もちろんあまりうまくできなかったけれど、とても楽しかった。

北海道はオーストラリアの人たちにとっても人気があるの。ホストファミリーのお父さんが、オーストラリア人は北海道の雪が好きなのと言っているわ。あなたは、わたしが将来日本で働きたいと思っていることを知っているわね。北海道のホテルで働こうかなど今は思っているわ。ここでの生活を楽しめるし、オーストラリアの人たちを助けることもできるしね。どう思う?

12月23日には帰るつもりよ。話したいことがたくさんあるわ。じゃあ、来月会おうね。

質問1: ケイトはいつ、北海道に着きましたか。

質問2: なぜオーストラリアからたくさんの人たちが北海道へ行くのですか。

質問3: どの答えが正しくないですか。

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ <<https://www.hokushin-t.jp>> でダウンロードできます。(パスワード: 306gray)

(放送された英文)

問題1

Tom: Aki, do you see Mr. Sato over there? Who is that man with him? He looks like a musician.

Aki: He is our new English teacher, Mr. Brown.

Tom: How do you know that?

Aki: I talked with him at the station this morning!

Question: Where did Aki talk with Mr. Brown?

問題2

Rie: It's 2:30 now. How long do we have to wait for the next bus to the hospital?

John: For about 15 minutes.

Rie: If we walk, it takes about 40 minutes from here. So let's wait for the next bus.

John: OK.

Question: How will they get to the hospital?

問題3

Man: Could you please tell me the way to Nishi High School from here?

Woman: Sure. Now we're at Musashi Station. Take the Midori Line for Tokyo and change trains at the second station. Then, take the Minami Line to the third station. Nishi High School is near there.

Man: How can I get to the school from the station?

Woman: It's a big school, and you can see it from the station, so you can find it easily.

Question: Where is Nishi High School?

問題4

Masato is looking for a T-shirt. He goes to a new shop near his house. There are many kinds of T-shirts there, and he finds a good one.

Question: What does Masato say to the woman at the shop?

(日本語訳)

問題1

トム 「アキ、向こうにサトウ先生が見えるかな。先生と一緒にいるあの人はだれだろう。音楽家みたいだね。」

アキ 「彼は新しい英語の先生で、ブラウン先生よ。」

トム 「どうして知っているの。」

アキ 「今朝、駅でお話したのよ。」

質問: アキはどこでブラウン先生と話をしたのですか。

問題2

リエ 「今2時30分よ。病院に行く次のバスは、何分待たなければいけないのかな。」

ジョン 「15分くらいだね。」

リエ 「歩くと、ここから40分くらいかかるわ。次のバスを待ちましょう。」

ジョン 「そうだね。」

質問: 彼らはどうやって病院に着くでしょうか。

問題3

男性 「ここからニシ高校への道のりを教えていただけますか。」

女性 「はい。今、わたしたちはムサシ駅にいます。ミドリ線で東京行きの電車に乗って、2つ目の駅で乗り換えてください。それから、ミナミ線に乗って3つ目の駅まで行ってください。ニシ高校はその近くです。」

男性 「駅からは学校へどうやって行ったらいいですか。」

女性 「大きな学校で、駅から見えますから、簡単に見つかりますよ。」

質問: ニシ高校はどこにありますか。

問題4

マサトはTシャツを探しています。彼は自分の家の近くの新しい店に行きます。そこにはたくさんの種類のTシャツがあり、彼はよいものを見つけます。

質問: マサトはその店の女性に何と言いますか。

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。
()内も正答

1 リスニング

- 問題1 エ 問題2 イ 問題3 ア
問題4 ウ 問題5 イ
問題6 (1) (例) 美しい花
(2) (例) 雨季
(3) (例) 夏祭りで太鼓(の音)を聞くこと。
問題7 (1) D (2) C (3) C

2 英文の完成

- A エ B cake C Green D イ

3 長文の読解

- 問1 A 問2 エ 問3 continue[keep]
問4 (例) ... and to (be[become] a good player)
like his brother.
問5 (例) 自分にとって目標をもつことは大切だったので、ハヤトにも目標をもつてほしい。
問6 ウ

4 会話文等の読解

- 問1 ア 問2 ウ 問3 エ
問4 There were almost (forty thousand) in 2000. ...
問5 ウ
問6 (例) 携帯電話はわたしたちが思っているよりも古いと思う。
問7 I can tell you the answer, but [why don't you look for it at home] by yourself?
問8 (How[Where] did you) find it?

5 英作文

- (例)
① I like to study in the library after school.
② I often study in the school library after school. On weekends, I sometimes go to the city library. I like to study in the library because it is quiet. Also, I can get a lot of information from the books there.

【ポイント 解説】

3 <英文の大意> みなさん、こんにちは。これは、高校の野球部で使われているボールで、「硬球」と呼ばれています。4か月前、兄がほくにこれをくれました。兄のケンタは18歳で、この夏まで高校の野球部員でした。大学受験のため、今はやめています。兄とほくは小さなころから野球ファンで、特に、甲子園球場で行われる高校野球の大会を毎年春と夏にテレビで見のを楽しんでいました。2人でよくキャッチボールをして、将来甲子園でプレーするのが夢でした。ケンタは9歳のとき、硬球を使用する市の野球チームに加わると、すぐに上達しました。ほくも彼のようになりたいと、9歳になるとそのチームに加わりました。でも、ケンタのように上手になれず、6か月後にやめてしまいました。とても悲しかったことを覚えています。ほくが中学生になったとき、ケンタは、

甲子園に何度も出場経験があることで有名な私立高校に進学し、野球部に入りました。彼は毎日熱心に練習し始め、ほくはすごいと思って、また野球を始めたくまりました。ほくはこの学校で野球部に入ることにしました。あまり上手ではありませんでしたが、入部してよかったです。昨年、埼玉の高校が夏の甲子園大会で優勝し、ほくはテレビで試合を見て興奮しました。兄も興奮していましたが、「自分の学校が甲子園に行けなかったからあまりうれしくない。来年は絶対にあそこにいるんだ」と言いました。今年、ケンタはレギュラー選手になり、いっそう熱心に練習しました。ほくはレギュラーではありませんでしたが、そうなれるように頑張りました。6月に、ほくはついに試合に出る機会を得ました。ほんの短時間でしたが、うれしかったです。翌月、ケンタは最善を尽くしましたが、チームは埼玉県大会で優勝できず、甲子園へは行けませんでした。大会後、彼はほくにこのボールを渡して言いました。「ハヤト、今度はきみの番だ。きみの目標は何? ほくは甲子園には行けなかったけれど、目標をもつことは自分にとって大切なことだった。だからきみにも目標をもつてほしい。大きなものでなくていい。」ほくにとって、甲子園でプレーすることは今ではただの夢ですが、高校でも野球を続け、レギュラーになりたいと思います。ありがとございました。

問4 質問は、「ハヤトはなぜ、9歳になったとき野球チームに加わりましたか。」という意味。本文第4段落に、He (=Kenta) soon became a good player. I wanted to be like him, so I also joined とある。4語で書くので、解答は、「なぜなら……彼の兄のように上手な選手になりたかったから。」という意味の英文にする。

問5 第7段落後半にあるケンタの言葉の中に、ケンタがハヤトに望んでいることと、その理由が書かれている。

問6 正解はウ。ア…ハヤトは9歳のときは半年で野球をやめ、中学で再び始めたので、9年間プレーはしていない。イ…ケンタも甲子園の大会をテレビで見のを楽しんでいて、昨年の夏も、あまり楽しんではいなかったが興奮しながら見ていた。エ…ハヤトがうれしかった理由は、ウにあるように、試合に出る機会を得たからである。

4 <英文の大意> [](キング先生が授業で話している。) 先生は、来年の4月で平成が終わり、5月からは新しい年号になることを話題にし、平成は1989年1月8日に始まったこと、また、自分は来年の1月8日に30歳になることを伝え、自分は日本で平成が始まった日にアメリカで生まれたと明かす。そして、日本に来てそのことを知り驚いたこと、平成時代全体に興味を持っていることを話す。そして、ほかの多くの国のように、30年の間に日本人の生活は便利になり、多くの新しいものが家庭にもたらされて生活は変化したが、何かその例を挙げられるかとたずねる。ミレイはインターネット、レンはスマートフォンを挙げ、先生は、どちらも平成に一般的になったもので、正解であることを伝える。マサヤはコンビニエンスストアを挙げるが、先生はそれは自分の国では長い歴史があるが、日本のものについてはよくわからないので、家で家族に聞いてみるようにと言う。

問2 ウの「(キング先生は、)インターネットとスマートフォンは平成時代の新しいものの例だ(と言っている。)」が正解。
[](その日の夕食後、マサヤは父に「日本ではコンビニエンスストアは平成以前にあった?」と聞き、父が答える。)[わたしは1987年に青森の高校を出てから、大学生として東京に住むようになった。当時青森にはコンビニエンスストアはなかったが、東京にはあちこちにあるのを見つけて驚いた。今ほど多くはなかったが、確かに、そのころすでに大都市では一般的だった。アパートの近くにも1店あり、わ

たしはほとんど毎日そこへ行った。]

問3 どの選択肢も父の発言中にある内容だが、マサヤの質問の内容から、エの「平成以前に日本にはコンビニエンスストアがあった。」が発言の趣旨と考えられる。

[](キング先生はインターネットを検索し、アメリカと日本のコンビニエンスストアの歴史についての記事とグラフを見つける。) 最初のコンビニエンスストアは、アメリカではおよそ90年前に、日本では1970年代に開店した。日本ではそれ以降、コンビニエンスストアが次々に開店し、2000年にはほぼ4万店、2015年には5万店以上が存在した。

問4 グラフから、2000年時点のコンビニエンスストアの数はほぼ4万、2015年時点では5万以上であることがわかる。英文の more than fifty thousand と表すことがわかる。すれば、「4万」は forty thousand と表すことがわかる。

[](翌週、キング先生が再び授業で話している。) 先生は、日本で最初のコンビニエンスストアは1970年代に開店したと伝え、マサヤは、父から聞いたことを報告する。先生は、コンビニエンスストアの数は1980年代と1990年代に急速に増加したと言ひ、パソコンの数も同様に1980年代

●リスニング問題●

放送された英文は、北辰テストホームページ <https://www.hokushin-t.jp> でダウンロードできます。
(パスワード: 307red)

(放送された英文)

問題1

- Linda: Where are you going, John?
John: Hi, Linda. I'm going to a museum in Tokyo.
Linda: Really? I didn't know you were interested in art.
John: Well, it's not an art museum. It's a science museum.
Linda: Oh, I see. That sounds interesting.
Question: Where is John going?

問題2

- Masahiro: Ms. Brown, do you have any children?
Ms. Brown: Oh, yes. I have a daughter and two sons.
Masahiro: Is your daughter the oldest?
Ms. Brown: No. She has an older brother and a younger brother.
Question: Which picture shows Ms. Brown's children?

問題3

- Woman: Excuse me. Is there a restaurant near here?
Man: Oh, yes. Can you see that bookstore? Turn left there, and walk for about a minute. You'll see a restaurant on your right.
Woman: Great! Thank you very much.
Man: You're welcome.
Question: Where is the restaurant?

問題4

- Akira is doing his homework at home on Sunday morning. Then his friend Takuya calls him. Takuya wants to play some video games with him at Akira's house. Akira wants to do that after finishing his homework.
Question: What does Akira say to Takuya?

問題5

- Ms. Tanaka is a teacher. She has a lot of books in her hands. She goes to her classroom, but she can't open the door, so she asks a student near the door.
Question: What does Ms. Tanaka say to the student?

に急増したが、当時は値段が高かったので多くの人が持っていたわけではなかった。平成になって多くの家庭で使われ始めた、と話す。マサヤは、携帯電話は平成になって使われるようになったのかと疑問を投げかける。アリスも興味があり、大きくて古い携帯電話をずっと前の映画で見た、自分たちが考えているよりも昔からあると思うと言うと、先生は、自分で調べてみるようにと言う。

問5 「それら(=パソコン)は当時とても値段が高かったの」で「続く内容を選ぶので、ウの「多くの人が家庭に持っていたわけではなかった」が正解。

問8 アリスは、携帯電話の歴史はパソコンより新しいが、平成よりは前に誕生したこと、パソコンと同様に1990年代になって普及したことを先生に伝える。先生の問いかけに対して、I asked my mother. と答えているので、質問は、「あなたはそれ(=答え)をどのようにして見つけたのですか。」という文にすればよい。

5 質問は、「あなたはいつ、どこで勉強するのが好きですか。」という意味。①はI like to studyなどで書き始め、時間帯と場所を表す語句を続ける。②はその理由をわかりやすく書く。

(日本語訳)

問題1

- リンダ 「ジョン、どこへ行くの?」
ジョン 「やあ、リンダ。東京のミュージアムに行くんだ。」
リンダ 「ほんとう? あなたが芸術に興味があるとは知らなかったわ。」
ジョン 「ええと、美術館じゃないんだ。科学博物館なんだよ。」
リンダ 「ああ、なるほど。それはおもしろそうね。」
質問: ジョンはどこへ行くところですか。

問題2

- マサヒロ 「ブラウン先生、お子さんはいますか。」
ブラウン先生 「ええ、いるわ。娘が1人と息子が2人よ。」
マサヒロ 「娘さんがいちばん年上ですか。」
ブラウン先生 「いいえ。彼女には兄と弟がいるの。」
質問: どの写真がブラウン先生の子どもたちを示していますか。

問題3

- 女性 「すみません。この近くにレストランはありますか。」
男性 「ええ、ありますよ。あの書店が見えますか。あそこで左に曲がり、1分ほど歩いてください。右側にレストランが見えますよ。」
女性 「よかったです! どうもありがとうございます。」
男性 「どういたしまして。」
質問: レストランはどこにありますか。

問題4

- 日曜日の朝、アキラは家で宿題をしています。そこへ友人のタクヤが電話をかけてきます。タクヤは、アキラの家で、彼とテレビゲームをしたいと思っています。アキラはそれを、宿題を終えた後にしたいと思っています。
質問: アキラはタクヤに何と言いますか。

問題5

- タナカさんは教師です。彼女はたくさん本の手を持っています。彼女は教室へ行きますが、ドアを開けられないので、ドアの近くにいる生徒に頼みます。
質問: タナカ先生はその生徒に何と言いますか。

問題6

Kakeru: Darsha, you have lived in Japan for about a year. What do you think of it?
Darsha: I really like the four seasons in Japan. There are many beautiful things to see in each season. For example, the beautiful flowers in spring.
Kakeru: So, what are the seasons like in India?
Darsha: You can say that there are only three seasons in India. They are summer, the rainy season and winter. But the winter in India is not as cold as the winter in Saitama.
Kakeru: What are the summers like?
Darsha: Well, both India and Japan are hot, but sometimes summer is hotter in India.
Kakeru: Oh, really?
Darsha: I also like going to the special events each season in Japan. I especially like the summer festivals. I enjoyed listening to the drums at a festival last summer.
Kakeru: The drums?
Darsha: I mean the Japanese traditional drums, taiko. I liked their sound very much.
Kakeru: Oh, I see. I like their sound, too. I have played the taiko at a festival before.
Darsha: Really? That's great!

問題7

Now move on to Question No. 7.
Ms. White is from Canada and is an ALT at a junior high school in Saitama now. Listen to her speech to her class and choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.
Let's start.

Today I want to tell you about one of my experiences in my home country, Canada.

One day, when I was doing some shopping, I met an older woman from Japan. Her English was very good. I thought she lived in Canada, but she said that she lived in Japan. She said she liked traveling and it was her first day in Canada. I asked her, "How did you learn to speak English so well?" Then she said that she was learning English by watching Japanese TV programs for studying English. She said to me, "I want to practice speaking English with many people."

She said that she was also studying two other languages, Spanish and Chinese, in the same way. She said that she was going to visit Spain and China someday. I thought that was wonderful.

So I want to give this message to you. To speak English, you have to practice speaking! Just try talking to people. You have studied English for about three years, so don't be afraid to use it. You should try to speak to me more often. If you do that, your English will get better. I'll be happy to talk with you anytime.

Question 1: How did the Japanese woman in Canada learn English?

Question 2: How many languages was the woman studying?

Question 3: What is Ms. White's message to her students?

問題6

カケル 「ダーシャ、きみは日本に約1年間住んでいるよね。日本のことをどう思う？」
ダーシャ 「わたしは日本の四季がとても好きよ。それぞれの季節に美しいものがたくさんあるわ。たとえば、春の美しい花々ね。」
カケル 「それじゃ、インドの季節はどんな感じなの？」
ダーシャ 「インドには季節が3つしかないと言えるわね。夏と雨季、それに冬よ。でも、インドの冬は埼玉の冬ほど寒くはないわ。」
カケル 「夏はどんなの？」
ダーシャ 「そうね、インドと日本は両方とも暑いけれど、インドの夏のほうがもっと暑いことがあるわね。」
カケル 「へえ、そうなの？」
ダーシャ 「日本のそれぞれの季節の特別な行事に行くのも好きよ。わたしは特に夏祭りが好きなの。この前の夏は、お祭りでドラムを聞くのを楽しんだわ。」
カケル 「ドラム？」
ダーシャ 「日本の伝統的なドラム、太鼓のことよ。あの音がとても気に入ったの。」
カケル 「ああ、わかった。ほくもあの音が好きだよ。ほくは以前、祭りで太鼓をたたいたことがあるんだ。」
ダーシャ 「ほんとう？ それはすごいわ！」

問題7

では、問題7に移ります。
ホワイト先生はカナダ出身で、現在、埼玉の中学校でALTをしています。彼女のクラスに対する彼女のスピーチを聞いて、A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。
では、始めます。

今日は、わたしの母国、カナダでの体験の1つについてみなさんにお話ししたいと思います。

ある日、買い物をしているとき、日本から来た年配の女性に会いました。彼女の英語はとても上手でした。わたしは彼女がカナダに住んでいるのだと思ったのですが、彼女は、日本に住んでいると言いました。彼女は旅行が好きで、その日がカナダでの最初の日だと言っていました。わたしは彼女に、「どうやってそんなに上手に英語を話せるようになったのですか」とたずねました。すると彼女は、日本の英語学習用のテレビ番組を見て英語を学んでいると言いました。彼女はわたしに、「多くの人と英語を話す練習をしたいのです」と話しました。

彼女は、ほかの2つの言語、スペイン語と中国語も同じ方法で勉強していると話しました。いつかスペインと中国に行くつもりだと言っていました。それは素晴らしいことだとわたしは思いました。

それで、わたしからみなさんにこのメッセージを送りたいと思います。英語を話すためには、話す練習をしなければなりません！ とにかく人と話してみてください。みなさんは約3年間英語を勉強しているのですから、それを使うことを恐れなくてください。もっとわたしに話しかけるとよいと思います。そうすれば、みなさんの英語はもっと上達するでしょう。わたしはいつでも、みなさんと話すのはうれしいです。

質問1: カナダにいた日本人女性は、どのようにして英語を学びましたか。

質問2: その女性は、いくつの言語を学習していましたか。

質問3: ホワイト先生から生徒たちへのメッセージはどんなことですか。

3年8回 英語 解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。()内も正答

1 リスニング

問題1 イ 問題2 ウ 問題3 エ
問題4 イ 問題5 ウ
問題6 (1) 大阪
(2) (例) とても暑くて具合が悪くなってしまったから。
(3) (例) 大阪にあるおいしいレストラン
問題7 (1) C (2) A (3) D

2 英文の完成

A Friday B around[round]
C birds D back

3 長文の読解

問1 C 問2 エ 問3 what
問4 (例) 祖父の笑顔と優しい言葉
問5 Because he practiced harder (than any) other member.
問6 ウ

4 会話文等の読解

問1 エ
問2 [Drawing something is a good way] to communicate.
問3 (例) (Where[What countries] were they from)?
問4 ア 問5 イ
問6 (例) ほかの国の文化を理解し、尊重すること。
問7 エ 問8 (例) (Can I try) it?

5 英作文

(例)
① I enjoyed my school trip the most.
② We visited Osaka, Nara and Kyoto last September. It was a lot of fun to see and do many things with my friends. At night, we talked for a long time. I'm sure we understand each other better now.

【ポイント 解説】

3<英文の大意> トモキは学校の野球部に入っていた。彼は野球が好きで、上手だった。全部員の中で最も熱心に練習していたので、9月に、部長に任命された。

チームは10月に大切な試合を控えていた。トモキは勝ちたかったが、チームには大きな問題があると思っていた。練習中に部員がたびたびエラー(失敗)をするのだ。トモキは彼らに、「もっと気をつけろよ」「二度とそんなことするなよ」などと言った。

9月のある週末、2つの練習試合があった。土曜日に最初の試合があり、トモキの友人のアキラが観戦に来た。

トモキはよくやったが、チームは勝たなかった。試合後、トモキはアキラに、「エラーが多過ぎて、どんな試合にも勝てないよ」と言った。アキラは、「そんなに怒るなよ、トモキ。チームメイトが一生懸命やったのはわかっているだろう。でもほくには、みんなが試合中ただ緊張しているだけのように見えたよ」と言った。「そうかな。でもほくは、どうしていいかわからないんだ」とトモキが言うと、アキラは「ほくの経験について話そう」と言った。「ほくにはユウタという4歳の弟がいる。2週間前、ユウタが補助輪なしで自転車に乗ってみたいと言ったので、祖父とユウタと3人で公園に行った。ほくはユウタに乗り方を教えようとした。ユウタは何度も転び、彼には難しいようだった。『どうしてできないの？ 簡単じゃないか!』とほくが言うと、ユウタは泣き出した。祖父はユウタにほほえみながら、「泣くな、ユウタ。どんどん上手になっているぞ。きっと乗れるようになる!』と言った。ユウタは泣き止んで、また練習を始めた。祖父の笑顔と優しい言葉に励まされたんだ。ついに乗れるようになって、とてもうれしそうだったよ。そしてアキラは、「きみもチームメイトに笑顔を見せないと。きみが笑えばみんなそんなに緊張しないだろう」と言って話を終えた。トモキは、「ありがとう。明日はもっと笑ってみよう」と言った。

翌日、もう1つの試合があった。部員がエラーをしたとき、トモキは笑って、「気にするなよ!」と言った。彼の優しい言葉がチームを変えた。その後、トモキと部員はお互いに励まし合った。試合後部員の1人が、「今日はいつもと違った。ほくたちは笑顔で助け合って、楽しかった。勝てなかったけれど、プレーを楽しんだよ。もっと練習して試合に勝とう!」と言った。それを聞いて、トモキと部員たちはみんなにっこりと笑った。

問5 質問は、「なぜトモキは部長に任命されましたか。」という意味。本文第1段落に、彼が任命されたのは、because he practiced the hardest of all the members「彼はすべての部員たちの中で最も熱心に練習したから」とある。答えの文では、()の前にharderという比較級があるので、「ほかのどの部員よりも熱心に練習したから」という内容に書き換えると本文と同じ意味になる。「ほかのどの～よりも…」は、<比較級+than any other ~>で表せる。

問6 ア…「野球部員たちはトモキが笑顔だったので緊張した。」は本文の内容と異なる。イ…アキラはトモキの友人で、この日は試合を見に来ただけでプレーはしていない。ウ…「トモキは部員がエラーをしたときに自分が怒っても助けにはならないとわかった。」が正解。エ…トモキのチームは日曜の試合でお互い助け合ったが、試合には勝っていない。

4<英文の大意> □(月曜日に、サトシとヒロコ、デビス先生が話している。) サトシが、今朝、ロンドン出身の男性を助けた、登校中に男性に呼び止められ、グリーンホテルへの行き方をたずねられたのだと話す。道を教えることができたのかとヒロコが聞くと、サトシは、英語で伝えるのは難しかったので地図を描いたと答え、

そんなふうにコミュニケーションがとれてうれしかったと言う。デビス先生は感心し、何かを描くことは情報を伝え合うよい方法だと言う。ヒロコは、市内でも外国からの観光客をよく目にすると言い、2019年と2020年には日本で大きなスポーツのイベントがあるので、ここへもより大勢の人々がやってくるだろう、わくわくするし、日本滞在を楽しんでほしいと思うと話す。

問1 ヒロコに道案内はできたのかと聞かれたサトシは、「できたよ。でも[A]だから地図を描いた」と答えている。エの「英語で彼に伝えるのは難しかった」が本文の流れに合っている。

問2 与えられた語の中のwayは「方法」という意味(1行前のin that way「そんな方法で」のwayと同じ)。動名詞drawingを主語にして、**Drawing something is a good way to ~**とする。

②<翌日、学校で、サトシがヒロコに話しかける。> サトシは、ロンドン出身の男性と話したあと、毎年どのくらいの人々が日本に来ているのだろうと疑問に思い、インターネットで調べて情報を得たと言い、2017年には2800万人以上の訪日客があったと話す。ヒロコはそれは大勢だと驚き、彼らはどこから来たのかと聞く。サトシは、韓国、中国、台湾、香港、シンガポール、アメリカやその他多くの国や地域からだよ、このグラフを見て、と言ってグラフを見せる。グラフを見たヒロコは、訪日客の約75パーセントが東アジアからだと言い、日本の多くの場所で英語、中国語、韓国・朝鮮語で書かれた標識を見かけるが、いいことだと思うと言う。サトシは同意するが、多くの訪日客が日本人とコミュニケーションをとるとき言語の問題があると言っていることを知ったと言う。そして、自分たちがほかの言語でコミュニケーションをすることを学ぶことができれば素晴らしいだろうと言うと、ヒロコも同意する。

問3 2人の会話とグラフから、ヒロコは、2800万人あまりの訪日客がどこから来ていたのかをたずねていると考えられる。解答にあげた例のほか、**Where were the people (visitors) from?** や、**Where did they come from?** などとしてもよい。

③<デビス先生が教室に入ってきて彼らに話しかける。> 先生は、インターネット上で興味深い投稿を見つけたのでこれを読んでどう思うか教えてほしい、と言う。

こんにちは、わたしはフランス出身のアナです。日本に住んで7年になり、日本語もわかります。この国で暮らすのが大好きです。

でも、わたしがお店やレストランに入ると、多くの人々がわたしと英語で話そうとします。“Hello.” “Here is an English menu for you.” “Thank you.” などと。わたしは日本人らしく見えないし、彼らはわたしへの親切心からそうしているのだとわかっています。でも、わたしたちは日本にいるのです。わたしにはまず日本語で話しかけてほしいのです。わたしは英語も話せますが、英語はわたしの母語ではありません。わたしはみなさんと日本語を話したいのです。また、日本には多くの

外国人がいますが、彼らは英語を話すかもしれないし、話さないかもしれないのです。

読み終えたサトシは、おもしろい、よい指摘だと感想を述べ、ヒロコも同意して、このことについて考えるべきだと言う。

問4 フランス人の投稿者は、自分に対して英語ではなく日本語で話しかけてほしい、と述べているので、アの「わたしに対して、『ハロー』ではなく、『こんにちは』と言ってください」が正解。

④<木曜日に、サトシがヒロコとデビス先生に話す。> サトシは、自分の母が昨日、電車で中国出身の男性と話したと言っていた、と言う。ヒロコが、お母さんは中国語を話すのかと聞くと、そうではなく、男性が翻訳機を持っていてそれを使ったと言い、翻訳機がとても優秀で、母は彼との会話を楽しんだらしいと話す。AIは素晴らしいと先生が言うと、サトシは、母からその話を聞いたとき、「自分たちは外国語を学ぶべきなのだろうか」と思ったと言う。先生は、自分ならイエスと答えると言い、外国語を学ぶことで他国の文化を学べる、ほかの文化を理解して尊重することは自分たちにとってとても大事だと話す。ヒロコは、翻訳機は特に海外へ旅行に行くときにとても役立つと思うが、完璧ではないし、ときに間違いもある、自分は外国人の友人がほしいと思っているが、彼らと話するときはそのような機器を使わずにスムーズに会話をしたい、そのほうがよいと思うと話す。その通りだとサトシは言う。

問5 空欄[C]を含むサトシの言葉に対して、デビス先生が「自分ならイエスと答える」と言っていることから、[C]にはYesかNoで答える疑問文が入るとわかる。また、先生は、外国語を学ぶ大切さについて話しているので、イ「(翻訳機が使えるのに)外国語を学ぶべきなのだろうか?」が正解。

問7 サトシの母が電車内で中国出身の男性と話したとき、サトシは母と一緒にいたわけではなく、あとからそのことを聞いた。また、サトシの母は中国語が話せないで、正解はエ。

問8 デビス先生が手にしているものを見て、ヒロコがそれは何ですかとたずね、先生は昨日買った翻訳機だと答える。そしてヒロコの発言のあとで、「もちろんいいよ。ここを押して、日本語で何か話してごらん。」と言っている。ヒロコは、「わかりました。……ああ、何と言ったらいいかしら。」と言う。会話の流れから、3行目でヒロコは、「それを試してみても[見ても、使っても]いいですか?」などと言ったと考えられる。デビス先生が、“Of course, you can.”と答えているので、助動詞canを使い、Iを主語にして、**Can I try(see, use) it?** などとする。

5 「あなたはどの学校行事を最も楽しみましたか。」という質問に答える。1文目は、I enjoyed ~ the most.の形で、「~」の部分に自分が最も楽しんだ学校行事(sports day「体育祭」、school festival「文化祭」、chorus contest「合唱コンクール」など)を入れる。2文目以降は、そのときの体験や感想などを、楽しんだ理由が伝わるように書く。

3年8回 英語 《学校選択問題タイプ》

解答

<100点満点> 配点は、問題用紙に、問いごとに示してあります。
()内も正答

1 リスニング

問題1 イ 問題2 ウ 問題3 エ

問題4 イ 問題5 ウ

問題6 (1) (例) He will (go to Osaka).

(2) (例) Because (it was so hot that [and] she got sick).

(3) (例) He will tell (her about some good restaurants in Osaka).

問題7 (1) C (2) A (3) D

2 会話文等の読解

問1 エ

問2 (例) (Where[What countries] were they from)?

問3 Please [read this and tell me what you think].

問4 ア 問5 (1) ウ (2) エ (3) ウ

問6 (例) I think (it'll be useful) when she goes out alone.

3 長文の読解

問1 short [limited]

問2 [Most of the plastic we throw away goes into the ocean].

問3 ① ウ ② カ ③ イ 問4 エ

問5 (例) She will refuse to use single-use plastic products.

問6 (例) やわらかいプラスチック廃棄物かられんがを作る方法を発見した。

問7 (1) made her (2) can't live[do] (3) die because

4 英作文

(例) I agree with Frank. New Year's Day is important for Japanese. I think we can enjoy the day without going shopping. If people working at stores don't have to work on New Year's Day, they will be happy to stay home and spend the day with their family. It's a good thing. (52語)

【ポイント 解説】

2<英文の大意> 学力検査問題タイプ4と同じ。

問3 デビス先生がインターネット上で興味深い投稿を見つけ、サトシとヒロコにそれを読んでどう思うかを教えてほしいと言っている。動詞tellの目的語になる「どう思うか」の部分は、間接疑問<疑問詞+主語+動詞>を用い、**... read this and tell me what you think**とする。

問5(1)「2017年には2800万人あまりの人々が日本を訪れ、そして~」に続く文を選ぶ。ウの「80%以上の人々がアジアからだ」が正解。グラフを見ると、訪日客の内訳

は東アジアが74.2%、東南アジアとインドが10.6%なので、この2つを足すと80%あまりの人々がアジアから訪れているとわかる。他の3つはグラフの内容と異なる。

(3) ヒロコの考えに合っているものを選ぶ。正解はウ。ヒロコは「海外に旅行するときは翻訳機は便利だが、完璧ではなく間違いもある、友人とは、翻訳機を使わずにスムーズにコミュニケーションをとるほうがよい」と述べている。ア…「2019年と2020年には訪日客数が減少する」はヒロコの考えと異なる。イ…「訪日客は日本滞在中、日本語を話すべきだ」とは考えていない。エ…「外国人とは英語で話すべきだ」。本文②の最後でサトシの発言に賛成していることから、これもヒロコの考えではない。

問6 ヒロコがデビス先生に、手にしているものは何かとたずね、先生は、前日に買った翻訳機だと答える。そして、先生用かという問いに、来月日本を訪れる母が使うと答え、「母は日本語をまったく話さない。だから、母が1人で外出するとき、~と思う。」と言う。ヒロコは、日本滞在を楽しんでほしいと言う。英語にするのは先生の発言中の「~」の部分。文の流れから、「それは役に立つ[母の手助けをする]だろう」、「母はそれを必要とするだろう」などに相当する内容にする。翌月の話なので未来形を使うが、3語で書くので省略形(短縮形)を使い、**it'll be useful, it'll help her, she'll need it** などとする。

3<英文の大意> わたしは5月にテレビで衝撃的なニュースを見た。それはタイのクジラに関するものだった。発見されたときクジラは瀕死状態で、人々は救おうとしたができなかった。そのクジラの胃からは約8キログラムのプラスチックごみが発見された。クジラにとっては食べ物のように見えたため食べてしまったらしい。プラスチックごみで胃がいっぱいになり、本当の食べ物を食べなくなったのだ。わたしはとても悲しかった。ニュースのリポーターは、海のプラスチック汚染は現実の問題だと言っていた。プラスチックは約100年前に発明され、第二次大戦後に広く普及した。自宅や学校を見回せば、プラスチックを含んだものが多く見つかる。自動車や航空機、宇宙船にも使われている。プラスチックはわたしたちの暮らしを大きく変化させてきたと言える。あまりにも便利で、もはや使用を止めることはできない。毎年、世界中で4億トンのプラスチックが生産され、そのうちの40パーセントはレジ袋やボトル、食品包装用などの使い捨て製品である。わたしたちはそれらを1度だけ、しかもほんの短時間使うだけである。とても便利なので使ってしまう。発展途上国の人々もますます多くのプラスチック製品を使い始めている。しかしながらそれらの国々では廃棄物回収システムが未発達で、多くのプラスチックがリサイクルされずにただ廃棄されている。大問題である。全世界のプラスチックごみのうち約13パーセントがリサイクルされている。その他はすべて焼却されるか廃棄されるかである。わたしたちが捨てたプラスチックのほとんどは海へと進む。捨てられたプラスチックごみは風や河川によって海へ運ばれる。毎年800万トン以上のプラスチックが世界中の海に流れ込んでいる。プラスチックは紙や段ボールのように朽ちることはなく、何百年も海中にとどまる。プラスチックの大きな破片は時間とともに微小なものになる。そのようなものは「マイクロプラスチック」と呼ばれる。鳥や魚、貝や甲殻類にはそれらが食べ物のように見えて、食べてしまう。毎年10万匹の海の生き物がプラスチックによって殺されている。2050年までに海中のプラスチックの量が海の魚全体よりも重くなるだろうと考える科学者もいる。信じられるだろうか? さて、わたしたちはどうしたらよいのだろうか。第一に、プラスチックが海に流れ込むのを止めなければならない。リサイクルするようにし、ごみのポイ捨てもしてはならない。清掃活動に参加するのもよいだろう。環境のことを考えるとき、3つのRを思い浮かべる。reduce, reuse, recycleだ。ここで4つ目のRが登場する。refuse「断る」である。レジ袋やボトルなどの使い捨て製品に「ノー」と言おう。そうすればプラスチックごみの量を

減らすことができる。「それらはリサイクルできるだろう」と言われるかもしれない。しかし、日本や他の先進国が多くの使用済みのペットボトルやその他のプラスチック製品を、リサイクルするために発展途上国に輸出しているのを知っているだろうか。それらの途上国のいくつかは、自国のゴミ処理をしなければならぬので、先進国からの受け入れを止めたり、止める予定だったりする。ゴミ輸出はそのことを心配している。だからわたしは、使い捨てプラスチック製品の使用を止めることが、わたしたちにできる最も重要なことだと考える。わたしは今後そうしようと思う。わたしたちが生活様式を変えられるなら、社会も変わっていくだろう。いくつかの国々はある種の使い捨てプラスチック製品の使用を止めることにしている。わたしたちはまた、発展途上国とも協力し合わなければならない。インターネット上で興味深い記事を目にした。デンマークの大学生が、インドの人々のために、レジ袋のようなやわらかいプラスチック廃棄物からプラスチックのれんがを作る方法を発見したのだ。インドの貧しい人々は通常のれんがを使って家を建てることができず、泥を使っている。プラスチック製のれんがは泥のれんがよりはるかに優れている。強靱なので、強いモンスーンの雨でも被害を受けない。これはリサイクルのすばらしい例だとわたしは思う。多くの人たちがこの問題を解決するために力を尽くしている。一人ひとりが海の大切さを思い起こす必要がある。海を救う方法についてのアイデアを共有し、変化をもたらすために行動しよう。

問2 動詞は goes と throw away の2つ。most of ~ は「~の大部分」。前後の英文の流れから、ここではプラスチック廃棄物のゆくえについて書かれていると考えられる。したがって主語は、the plastic の前に most of をつけて **Most of the plastic**、そのあとにそれを修飾する **we throw away**、主節の文の動詞 **goes**、前置詞句 **into**

the ocean. と続け、「わたしたちの捨てるプラスチックの大部分が海へ流れ出ている」という内容にする。

問5 「ミサはプラスチックごみを減らすために何をしようか」という質問に対する答え。本文8段落の終わりのほうに、I'm going to try to do this from now on. とあり、この this の内容が答えとなる。その前の文、So I think that **to refuse to use single-use plastic products** is the most important thing we can do. の下線部が this の内容なので、**She will (She'll) (try to) refuse to use single-use plastic products.** などとする。

問7(1) **make** ~ - 「~を~にする」を使い、「ミサはタイのクジラのニュースを見た、そしてそれは彼女をひどく悲しくさせた。」とする。

(2) 本文第3段落に、「それ(プラスチック)はとても便利なのでわたしたちは使うのを止められない」とある。ここでは空欄のあとに without it があるので、「それなしでは生活できない[やっつけていけない]」と言い換える。

(3) 「プラスチックごみは海中にとどまり、毎年10万匹の海の生物がそれによって死ぬ。」という文になる。「死ぬ」は **die**、「~が原因で」は **because of** ~ で表せる。

4 「ほくにはフランクというドイツ人の友達がいる。フランクは冬休みに日本に来て、ほくの家族と過ごした。元日に一緒に散歩に出かけたとき、たくさんの店が営業しているのに気づいて彼は驚き、『元日は日本で最も重要な休日だと聞いたのに、どうしてお店が開いているのか、今日は閉店するべきだよ』と言った。このことについてどう思いますか。」というハルトの英文を読んで自分の意見を述べる。自分がフランクの意見に対して賛成か反対かを、理由とともに書く。最初に、I think Frank is right. (賛成)、I don't agree with Frank. (反対) など書き出すとよい。

放送された英文は、北辰テストホームページ <<https://www.hokushin-t.jp>> でダウンロードできます。(パスワード: 308white)

●リスニング問題●

(放送された英文)

問題1

Emi: What do you want to be in the future, Bill?
Bill: I like animals very much, so now I'm thinking of working at a zoo or an animal hospital. How about you, Emi? What do you want to do?
Emi: Well, I wanted to be a pianist when I was a child, but now I want to be a singer.

Question: What does Emi want to be in the future?

問題2

Taro: When is your birthday?
May: It's August 3rd.
Taro: Oh, really? I was born one month later than you, on the 3rd, so I can remember your birthday easily.

Question: When is the boy's birthday?

問題3

Man: Excuse me. I want to go to the city library. Could you please tell me how to get there?
Woman: The city library? Well, you can take the number 25 bus. The bus leaves from the other side of the station, near the bookstore.
Man: I see. Thank you very much.
Woman: You're welcome.

Question: Where are they now?

問題4

Naoki sees Ms. Tanaka on his way home from school. She is carrying two big bags. Naoki wants to help her.

Question: What does Naoki say to Ms. Tanaka?

(日本語訳)

問題1

Emi 「ビル、あなたは将来何になりたい?」
Bill 「ほくは動物が大好きだから、今は動物園か動物病院で働くことを考えているよ。きみはどう、Emi。何になりたい?」
Emi 「そうね、子どものころはピアニストになりたいかったのだけれど、今は歌手になりたいわ。」

質問: Emiは将来何になりたいと思っていますか。

問題2

Taro 「きみの誕生日はいつ?」
May 「8月3日よ。」
Taro 「ええ、ほんとう? ほくはきみより1か月あとの3日に生まれたんだ、だからきみの誕生日は簡単に覚えられるよ。」

質問: 男の子の誕生日はいつですか。

問題3

男性 「すみません。市立図書館に行きたいのです。そこへの行き方を教えていただけますか。」
女性 「市立図書館ですか? ええと、25番のバスに乗って行くことができますよ。そのバスは、駅の向こう側、書店の近くから出発します。」
男性 「わかりました。どうもありがとうございます。」
女性 「どういたしまして。」

質問: 彼らは今、どこにいますか。

問題4

ナオキは、学校から帰宅する途中でタナカ先生に会います。彼女は大きなかばんを2つ持っています。ナオキは彼女の手伝いをしたいと思います。

質問: ナオキはタナカ先生に何と言いますか。

問題5

Sayaka is going to see a baseball game in Tokyo next Saturday. She knows that her friend Ben likes baseball very much, so Sayaka asks Ben to come with her. But Ben says he can't come because his friends will visit him on that day.

Question: What does Sayaka say to Ben?

問題6

Mary: Do you have any plans for winter vacation, Atsushi?
Atsushi: Well, I'm going to Osaka to see my grandmother and grandfather.
Mary: Oh, do your grandparents live in Osaka?
Atsushi: Yes. Have you ever been there?
Mary: No. But I'll visit Osaka and Kyoto with my family during winter vacation. I've never been to Osaka, but it'll be my second visit to Kyoto. I went there in July. I wanted to visit many famous temples and shrines, but it was so hot that I got sick. So I couldn't enjoy my trip to Kyoto.
Atsushi: That's too bad. I hope you'll enjoy your trip this time. By the way, Mary, where are you going to go in Osaka?
Mary: We haven't decided yet, but I hear the food in Osaka is very good. We want to enjoy eating there, so we're looking for some nice restaurants on the Internet.
Atsushi: I see. My grandfather likes to go to restaurants, and he knows a lot of them.
Mary: Really? Do you think he can tell us about some of them?
Atsushi: Sure. I'll ask him about some good restaurants in Osaka and tell you about them.
Mary: Thanks a lot, Atsushi!

問題7

Now move on to Question No. 7.
Listen to Kota's speech and choose the best answer from A, B, C and D for questions 1, 2 and 3. Then write your answer.
Let's start.

I visited New Zealand and stayed there for two weeks during summer vacation. I had a great time. I stayed with Mr. and Mrs. Brown. They have two sons and a daughter. One of their sons, David, is the same age as me. He and I enjoyed many things together, especially playing rugby.

Rugby is very popular in New Zealand. I got interested in rugby when my brother Masato started playing it at his high school about two years ago. He soon became a good player. I went to see some of his games and thought they were very interesting.

Before visiting New Zealand, I just enjoyed watching rugby. I'm not good at sports, so I didn't like playing them very much. So when David asked me to play rugby with him and his friends, I said, "I've never played it. I really don't know how to play." He said, "That's OK. I'll teach you." So I joined them. Some of David's friends were very good players, but some were not so good. We all enjoyed playing rugby together and became good friends. I think sports are wonderful because we can soon make friends by playing together. Watching sports is interesting, of course. But now I know playing them is much more interesting. I'm going to try some new sports and enjoy playing them.

Question 1: How many children do Mr. and Mrs. Brown have?

Question 2: When did Kota become interested in rugby?

Question 3: Which answer is true?

問題5

次の土曜日に、サヤカは東京で野球の試合を見るつもりです。彼女は、友人のベンが野球が大好きなのを知っています。けれど、サヤカはベンに自分と一緒にいけないかと誘います。けれどもベンは、その日は友人たちが彼を訪ねてくるので行けないと言います。

質問: サヤカはベンに何と言いますか。

問題6

メアリー 「アツシ、冬休みは何か予定があるの?」
アツシ 「ええと、ほくは、祖父母に会いに大阪へ行くつもりだよ。」
メアリー 「あら、お二人は大阪に住んでいるの?」
アツシ 「そうなんだ。そこに行ったことある?」
メアリー 「いいえ。でも、冬休みに家族と大阪と京都を訪れる予定なの。大阪へは行ったことがないけれど、京都へ行くのは2回目になるわ。7月にそこへ行ったのよ。有名な寺院や神社をたくさん見たかったのだけれど、とても暑くて具合が悪くなってしまったの。だから京都への旅を楽しめなかったわ。」
アツシ 「それは大変だったね。今度は旅を楽しめるといいね。ところで、メアリー、大阪ではどこへ行くつもりなの?」
メアリー 「まだ決めていないのだけれど、大阪の食べ物はとてもおいしいらしいわね。大阪で食べるのを楽しみたいから、インターネットでどこかよいレストランがないか探しているの。」
アツシ 「なるほど。ほくの祖父はレストランに行くのが好きで、たくさんのお店を知っているよ。」
メアリー 「ほんとう? おじいさんはわたしたちにそのうちのいくつかを教えてくださいませんか?」
アツシ 「もちろんだよ。ほくが彼に大阪のおいしいレストランについて聞いて、きみに教えるよ。」
メアリー 「どうもありがとう、アツシ!」

問題7

では、問題7に移ります。
コウタのスピーチを聞いて、A, B, C, Dの中から質問1, 2, 3に対する最も適切な答えを選びなさい。そして、あなたの答えを書きなさい。
では、始めます。

ほくは夏休みにニュージーランドを訪れ、2週間滞在しました。すばらしい時間を過ごしました。ブラウン夫妻の家に滞在しました。彼らには息子が2人と娘が1人います。息子の1人、デイビッドはほくと同じ年齢です。彼とほくは一緒に多くのことを、特にラグビーをするのを楽しみました。

ラグビーはニュージーランドでもとても人気があります。ほくは約2年前、兄のマスアトが高校でラグビーをやり始めたときにそれに興味を持ちました。彼はすぐに上達しました。ほくは彼の試合をいくつか見に行き、とてもおもしろいと思いました。

ニュージーランドへ行く前、ほくはラグビーを見るのを楽しんでいただけでした。スポーツが得意ではないので、プレーするのはあまり好きではなかったのです。だから、デイビッドに、彼や彼の友人たちと一緒にラグビーをしようかと誘われたとき、ほくは、「一度もやったことがないんだ。やり方を全然知らないよ」と言いました。彼は、「いいんだ。ほくが教えるよ」と言いました。それでほくは彼らに加わりました。デイビッドの友人のうち何人かはとても上手でしたが、それほど上手でない人もいました。ほくたちはみんなで一緒にラグビーを楽しんで、とてもよい友達になりました。スポーツはすばらしいとほくは思います。なぜなら一緒にプレーすることで、すぐに友達になれるのですから。スポーツを見るのはもちろんおもしろいです。でも今は、それらをやる方がずっとおもしろいと知っています。ほくは、何か新しいスポーツに挑戦してプレーするのを楽しみたいです。

質問1: ブラウン夫妻には子どもが何人いますか。

質問2: コウタはいつ、ラグビーに興味を持ちましたか。

質問3: どの答えが正しいですか。